

婦人関係資料 No. 10

保存資料
婦人関係

婦人は何を考えているか

271

労働省婦人少年局

は し が き

去る4月10日から16日までの一週間、婦人少年局の主唱のもとに全国的に行われた婦人週間中、は各官庁はもとより民間諸機関、諸団体において、それぞれの立場から、婦人の地位の向上のためにいろいろな行事を展開しましたが、読売新聞社では、東京都内の職業婦人と家庭婦人を対象として婦人の意識調査を行いました。この調査はこの層の婦人たちの生活実態と意識水準を把握する上の参考になると思われますので、婦人少年局でとりまとめ、ひろく参考に供することとしました。

1952年7月

労働省婦人少年局

目 次

序	3頁
I 調査の方法	4
1. 調査地域と対象	4
2. 調査対象の選定	4
(1) 働く婦人の場合	4
(2) 家庭婦人の場合	6
3. 調査方法及び回収状況	7
(1) 働く婦人の場合	7
(2) 家庭婦人の場合	7
II 婦人の生活実態	7
III 調査の結果	11
1. 婦人の地位について	11
2. 婦人の政治的関心について	15
3. 婦人の娯楽生活	19
4. 恋愛および結婚について	22
5. 職場における婦人の環境	26

統計表目次

第1表 イ 産業別標本割当数	4
ロ 工業の業種別標本割当数	4
第2表 規模別標本割当数	5
第3表 家庭婦人層化別標本割当数	6
第4表 調査対象者の年齢	8
第5表 調査対象者の学歴	8
第6表 働く婦人の職業の種類	8
第7表 就職の期間	8
第8表 転職の有無	8
第9表 労働組合の有無	8
第10表 働く婦人の収入(月額平均)	9
第11表 貯金の有無	9

第12表	出身地	9
第13表	世帯主との続柄	9
第14表	家族数	9
第15表	親の職業	10
第16表	住居関係	10
第17表	配偶者の有無	10
第18表	子供の有無	10
第19表	趣味	10
第20表	宗教	11
第21表	支持政党	11
第22表	勤労者収支家計調査対照	28

統計図表目次

第1図	婦人の地位は高められたか	12
第2図	婦人が職業をもつことは婦人の地位を高めるか	13
第3図	男女どちらに生れたかつたか（家庭、職場婦人、年齢別）	14
第4図	男女どちらに生れたかつたか（日本婦人、アメリカ婦人の比較）	14
第5図	婦人代議士は期待にそつたか	17
第6図	あなたは現在どんな理由でお働きになつていますか	27
第7図	あなたは毎月のお小遣はどの位使つていますか	32
附録1	質問別統計表	34—45
1	調査票	46

婦人は何を考えているか

序

日本が独立国として国際社会に復帰し、日本の婦人も世界各国の婦人とともに手を携えて進むことになった現在、これら婦人はどれだけ自覚をもち、どれだけその地位が保証されているであろうか。

男女同権の新憲法が実施されてから満6年を経て、去る4月10日から第四回の婦人週間も実施されたが、遺憾ながら日本の婦人の地位はなお高いとはいえず、婦人自身の自覚もなお不十分なものがある。そこで婦人に自覚を求めるとともに、社会一般の婦人の地位に対する関心を高める一助としてこの世論調査を実施した。

婦人全般の平均化された世論調査は従来も幾多試みられているので、今回は特に最も意識の高いと思われる東京都内の各事業所に働く職業婦人を対象として調査する一方、それと対照するため都内の家庭を守る婦人の調査を行つた。それによつて働く婦人と家庭婦人との意識の差を見るとともに、現代都市の婦人は何を考えているかを、実態調査の裏づけとともに正確に知ろうと考えたのである。

従つてこの調査は日本全国の、または東京都内の婦人全体の世論をとつたものではないということをおらかじめ御注意願ひたいと思う。例えば全国調査及び都内調査（1952年1月読売調査）では女性でも投票権行使が多いにもかかわらず、この調査では平等権反対が多くなつてゐることもその一つの例であろう。しかし、働く婦人と家庭の主婦が現代日本婦人の大きな部分を占めていることから考えれば、今回の婦人調査の結果は現代日本婦人の意見をある程度代表するものと考えてもさしつかえないと思うのである。

本文では調査結果をいくつかのテーマに分けて整理しているので、その順序は必ずしも調査票の質問の順列にしたがつていない。また、調査票A第10問の回答結果は生活実態調査項目中18（あなたの支持政党）と合致するので省略した。

I 調査の方法

1. 調査地域と対象

東京都内の各事業所に働く18才以上の女子従業者と家庭を守る婦人とを対象として調査した。

2. 調査対象の選定

(1) 働く婦人の場合

東京労働基準局調査昭和26年12月現在の東京都全域の各種事業所に働く18才以上の常備婦人を母集団とし次の操作によつて被調査者を選定した。(鉱業、農林、畜産、水産、清掃、屠殺、その他の産業は東京都としては極めて少なく被調査者を求めるに困難なため除外した)

イ 標本のとり方

層化割当法を採用、女子従業者243,538名に対し162分の1の確率で標本数(被調査者数)1,500を決定した。

ロ 標本の割当

定められた標本は、労働基準監督署分類の21の業種に対し女子従業員数に比例して第1表イ、ロのように割当てた。

各業種はその規模によつて、大(500人以上)、中(50以上500人未満)、小(50人未満)の三種に分類し、与えられた標本は、それぞれのもつ女子従業員数に比例して更に第2表のように割当てた。

第1表 イ 産業別標本割当数

産業別	女子従業員数	百分比	標本数
計	243,538	100%	1,500
工業	109,097	44.7	670
鉱業	38,141	15.6	234
採石業	27,679	11.4	171
金属工業	18,695	7.7	116
保健衛生	10,669	4.4	66
教育研究	10,238	4.2	63
官公庁	8,776	3.6	54
交通	7,719	3.2	48
映画演劇	5,727	2.4	36
通信	2,994	1.2	18
通商	2,552	1.1	17
貨物取扱	1,251	0.5	7

第1表 ロ 工業の業種別標本割当数

業種別	女子従業員数	百分比	標本数
計	109,097	100%	670
機械器具工業	27,173	24.8	166
紡績工業	19,270	17.6	118
化学工業	17,982	16.5	110
金属工業	9,900	9.1	61
印刷及び製本	9,065	8.3	56
食品工業	8,744	8.1	54
窯業及び土石工業	2,632	2.4	16
製材及び木製品	2,079	1.9	13
ガス、電気、水道	1,578	1.5	10
その他工業	10,674	9.8	66

第2表 規模別標本割当数

区 分 業 別		制 当 総 枚 数	女 子 従 業 者 総 数	総 従 業 者 に 対 す る 女 子 の 比 率	小 規 模			中 規 模			大 規 模		
					女 従 業 者 子 数	女 子 総 対 す る 比 率	制 当 枚 数	女 従 業 者 子 数	女 子 総 対 す る 比 率	制 当 枚 数	女 従 業 者 子 数	女 子 総 対 す る 比 率	制 当 枚 数
計		人 1,500	人 243,538	% 19.0	人 132,171	% 54.2	人 821	人 84,304	% 34.7	人 518	人 27,063	% 11.1	人 161
工 業	機械器具工業	166	27,173	12.5	14,052	51.7	86	8,225	30.3	50	4,896	18.0	30
	紡績工業	118	19,270	43.9	11,844	61.6	73	5,202	27.0	32	2,224	11.4	13
	化学工業	110	17,982	23.1	2,616	14.5	16	10,100	56.2	62	5,266	29.3	32
	金属工業	61	9,900	11.8	5,895	59.0	36	3,227	32.6	20	778	8.4	5
	印刷及び製本	56	9,065	14.7	4,825	53.2	30	3,214	35.5	20	1,026	11.3	6
	食品工業	54	8,744	25.4	6,905	79.0	43	1,465	16.7	8	374	4.3	3
	窯業及び土石工業	16	2,632	15.9	1,367	51.9	8	1,144	43.5	7	121	4.6	1
	製材及び木製品	13	2,079	10.1	1,684	81.0	11	335	16.1	2	60	2.9	0
	ガス、電気、水道	10	1,578	9.5	381	24.2	3	954	60.4	5	243	15.4	2
	その他工業	66	10,674	17.4	7,802	73.1	49	2,545	23.8	14	327	3.1	3
小計		670	109,097	17.2	57,371	52.7	355	36,411	33.3	220	15,315	14.0	95
商 業	商業	234	38,141	24.5	27,500	72.1	169	8,444	22.2	52	2,197	5.7	13
	採石業	171	27,679	55.0	18,147	65.5	112	8,951	32.4	55	581	2.1	4
	金属工業	116	18,695	29.7	7,497	40.0	47	7,683	41.0	48	3,515	19.0	21
	保健衛生	66	10,669	49.5	5,996	52.5	35	4,046	38.0	26	1,027	9.5	5
	教育研究	63	10,238	32.5	6,604	64.7	41	3,347	32.5	21	287	2.8	1
	官公庁	54	8,776	16.0	1,078	12.2	7	5,712	65.0	36	1,986	22.8	11
	交通	48	7,719	7.1	2,583	33.5	17	4,373	56.6	28	763	9.9	3
	映画演劇	36	5,727	34.8	2,919	51.0	19	2,808	49.0	17	—	—	—
	通信	18	2,994	2.5	2,123	70.9	13	817	27.2	5	54	1.9	0
	通商	17	2,552	28.9	218	8.6	2	1,156	45.0	7	1,178	46.4	8
	小計	7	1,251	6.2	535	42.8	4	556	44.5	3	160	12.7	0

ハ 調査箇所を選定

都内17労働基準監督署のそれぞれの管内の業種別女子従業員のしめる割合をもつて、各監督署毎に数種の代表産業を決定し、各産業についてそれに割当てられたカード枚数が50枚以下は1監督署、100枚以下は2監督署、100枚以上は3監督署をえらぶ基準によつて制作給に産業別の代表監督署を抽出した。そして2以上の監督署がえられた場合は、それぞれの女子従業員数に比例するようにカードを配分した。次に産業毎の規模別割合(第2表)によつて、監督署毎に規模別割当を行つた後、1調査箇所10枚以下の基準で細割当を行つた結果168の調査箇所をえた。

一 調査事業所並に被調査者の選定

各監督署に割当てられた業種別、規模別標本に従い、各監督署の昭和26年12月末現在調査の事業所名簿からランダムに与えられた事業所を抽出、更にその事業所的女子従業者名簿からランダムに被調査者を抽出した。

(2) 家庭婦人の場合

層化任意標本抽出法により東京都内（島をのぞく全域）の昭和25年9月15日現在の確定選挙人名簿の女子有権者を対象とし、市部（八王子、立川、武蔵野、青梅、三鷹市を含む）30カ所、郡部2カ所計32カ所から標本数500人を抽出した。

イ 標本のとり方

先ず最初の地域層化では市部のうち23区は昭和23年8月東京都作成の東京都市計画資料により住宅、商業、工業、農業の4地域に分け、それと5市及び郡部とに地域分けをし、それぞれ地域の女子有権者数に比例するように標本を割当てた。地域別が決まると、割当枚数に応じて層数を定め、1層から1調査箇所をとることとした。

第3表 家庭婦人層化別標本割当表

層 化 別	女子有権者数	女子有権者総数に対する%	層 数	割 当 枚 数	調査箇所数
計	1,717,815	100.0%	32	500	32
住宅地域(1)	696,124	40.5	12	203	12
商業地域(2)	147,414	8.5	3	43	3
工業地域(3)	421,003	24.5	8	122	8
農業地域(4)	226,926	13.3	4	66	4
5 市(5)	82,673	4.8	2	24	2
郡 部(6)	143,675	8.4	3	42	3

注 (1) 池、新宿、文京、渋谷、中野、杉並、荒川、豊島、目黒、世田谷の10区

(2) 千代田、中央、台東の3区

(3) 墨田、品川、大田、北、板橋、江東の6区

(4) 江戸川、練馬、足立、葛飾の4区

(5) 八王子、立川、武蔵野、三鷹、青梅

(6) 西多摩、南多摩、北多摩

ロ 調査箇所の選定

地域別に各層内からランダムに区（又は市、郡）を抽出すること。さらに区内をその地域

の特徴に合ったものとそれ以外の二つの層に分け、その地域の特徴に合った層からランダムに1調査箇所を抽出した。

ハ 調査世帯及び被調査者の選定

調査箇所が決まるとその箇所のある一地点を指示し、その地点を起点として一区かくの見取図をとり、そのうちの任意の1世帯を抽出し、そこから一定の間隔で世帯を選定した。世帯を選定した後、その世帯の18才以上の婦人について調査を行った。

3. 調査方法及び回収状況

個人面接により調査を行い、回収状況は次の通りであった。

(1) 働く婦人の場合

事業所総数 188カ所 回答総数 1,352人 (90%)

内 訳

小規模	94	673
中規模	57	518
大規模	37	161
未回収		148

(2) 家庭婦人の場合

回答総数 494人 (99%)

未回収（不在、回答拒否などのため） 6

II 婦人の生活実態

調査の対象となつたものの年齢は大部分が40才未満で、とくに働く婦人は30才未満が80%となつている。学歴別では職場婦人、家庭婦人とも中卒が過半数で、専門大学以上はいずれも1割弱で少ない。

働く婦人の職業中事務員の4割が一番多く、次が工員の3割、専門技術者、接客婦がいずれも1割、あとは公務員、店員その他で、働く婦人となつてからは2年以内が一番多いが、10年以内のものも割合に多い。全体からみて、若い人が多いだけに15年、20年となるとずつと少なくなつていく。転職した者も少ない。労働組合の有無は半々で、月収は6,000円程度が一番多く、9割近くが1万円以下の収入しかないが、それでも半数が貯金している。家庭婦人の方が貯金している者はいくらか多い。

働く婦人では、東京で生れたもの、親が無職者のもの、長女が一番多く、しかも家族5人程度が第1位で、働く女性の身辺を物語っている。働く婦人では半数近くが自宅から通勤していることは

戦後の特性と思われる。家庭婦人の8割が既婚であるのに対して、働く婦人は大部分が未婚であり、子供を抱えての職場通いは極めて少なく、1割以下にすぎない。働く婦人の趣味は、音楽、読書、映画、スポーツの順位で、ダンスなどを好むものはあまり多くない。家庭婦人では、読書、音楽、映画、生花、洋裁の順。宗教には縁遠く、職場家庭を通じて、信仰をもたないものは6割以上となつてゐる。働く婦人では自由党について社会党の支持者の多いことが目立つてゐるが、家庭婦人ではほとんど自由党支持者である。しかし職場家庭とも、半数近くが支持政党なしとなつてゐることが注目される。

第4表 調査対象者の年齢

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0	100.0
29才以下	84.7	37.6
30 ~ 39	10.7	32.2
40 ~ 49	3.6	22.5
50才以上	1	7.7

第5表 調査対象者の学歴

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0	100.0
小卒(新制中をくむ)	36.0	33.4
中卒(新制高校、旧制中学)	54.8	59.9
専門大学以上	9.2	6.7

第6表 働く婦人の職業の種類

計	%
女工	28.6
店員	5.4
事務員	40.8
専門技術者(交換手、看護婦等)	9.7
公務員	5.8
接客員(カフェ、ギャバレー等)	8.2
その他	1.5

第7表 就業の期間

計	%
1年以内	18.2
2年	18.6
3年	12.7
4年	10.9
5年	12.2
10年	17.8
15年	3.1
20年	0.3
20年以上	1.6
不明	4.6

第8表 転職の有無

計	%
無し	70.9
有	26.5
不明	2.6

第9表 労働組合の有無

計	%
ある	51.1
ない	43.9

第10表 働く婦人の収入
(月額平均)

計	100.0%
1,000円未満	0.2
1,000円 ~ 2,000円未満	1.0
2,000 ~ 3,000	3.3
3,000 ~ 4,000	7.4
4,000 ~ 5,000	18.5
5,000 ~ 6,000	20.0
6,000 ~ 7,000	16.5
7,000 ~ 8,000	10.1
8,000 ~ 9,000	5.1
9,000 ~ 10,000	6.9
10,000 ~ 15,000	4.4
15,000 ~ 20,000	1.0
20,000 ~ 30,000	0.5
不明	5.1

第11表 貯金の有無

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
有	45.6	46.6
無し	53.6	44.1
不明	0.8	9.3

第12表 出身地

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
東京都	62.3	39.5
北海道	1.0	1.4
東北	4.7	6.1
関東	13.5	21.3
中部	8.9	15.5
近畿	1.7	4.7
中国	2.1	1.6
四国	0.3	1.2
九州	1.8	1.8
その他外地	0.8	0
不明	2.9	6.9

第13表 世帯主との続柄

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
本人	8.9	3.4
妻	7.8	73.3
長女	32.8	7.3
次女	17.2	3.0
三女	8.3	2.0
四女	3.7	1.1
姉妹	1.3	0.2
その他	6.9	1.6
不明	3.8	5.2
不明	9.3	0.9

第14表 家族数

計	職場婦人	家庭婦人
なし	0.8	0
1人	6.6	1.4
2人	9.2	6.3
3人	12.8	10.5
4人	14.7	18.2
5人	15.6	22.7
6人	12.8	15.8
7人	9.8	8.7
8人	6.4	6.9
9人	3.8	9.4
10人以上	2.4	4.9
不明	5.1	11.2

第15表 親の職業

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
無給料生活	33.4	10.1
商農	18.3	10.5
公務員	9.4	17.2
労働者	8.3	10.3
自営業	5.6	5.3
公務員	4.6	2.4
労働者	4.4	3.2
自営業	1.8	2.8
労働者	1.7	0.8
自営業	0.4	0.6
労働者	0.3	0.2
自営業	1.8	1.6
労働者	10.0	35.0

第18表 子供の有無

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
有る人	9.4	75.1
1人	4.1	15.0
2人	2.5	21.7
3人	1.2	17.4
4人	1.2	9.3
5人以上	0.1	11.7
不明	0.3	0
無し	90.6	24.9

第20表 宗教

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
仏教	22.9	19.6
キリスト教	6.9	5.3
神道	0.4	0
天理教	0.3	1.4
新興宗教	0.3	1.2
その他	0.4	1.2
不明	63.5	71.3
不明	5.3	0

第21表 支持政党

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
自由党	22.1	28.7
社会党一般	16.2	7.5
社会党右派	3.2	2.6
社会党左派	2.4	1.8
共産党	0.9	0.5
改進黨	0.5	2.0
支持政党なし	49.0	42.5
不明	5.7	14.4

第16表 住居関係

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
自宅	44.7	57.9
借家	19.3	19.3
借宿	14.6	3.2
借国	12.4	7.9
不明	9.0	11.7

第19表 趣味

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
音楽	24.1	21.1
読書	23.6	24.2
映画	8.6	7.6
スポーツ	8.0	4.5
演劇	5.5	6.8
節裁	3.8	5.5
虫花	3.6	7.6
編物	2.0	2.1
旅行	1.5	1.1
和裁	1.3	2.6
茶道	1.2	1.3
ダンス舞踊	0.6	0
食物	0.2	1.1
その他	6.4	14.5
不明	7.6	0
不明	2.0	0

第17表 配偶者の有無

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
未婚	89.1	20.9
既婚	10.9	79.1

配偶者の有るものを既婚、ないものを未婚とした。

III 調査の結果

1. 婦人の地位について

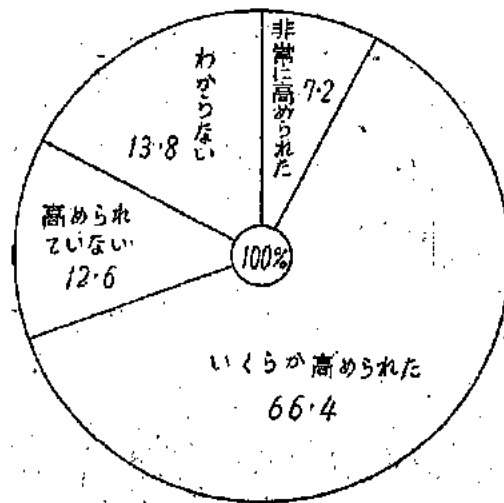
(1) あなたは一般的にいつて戦後婦人の地位は高められたと思いますか、それとも高められな
いと思いますか。(A第1問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
非常に高められた	6.7	7.7
いくらか高められた	69.9	62.9
高められていない	9.3	15.8
わからない	14.1	13.6

婦人の地位が非常に高められたという意見は職場、家庭を通じて極めて少なく、「いくらか高められた」とするものが一番多い。この答は事務員では75.6%をしめ職場として最高。職場、家庭を通じて既婚者より未婚の方がこの答を強く出している。職場家庭ともに、若いもの、学歴の高いものほどこの答が多い。「高められていない」と相対する婦人の地位が封建性の中にあるとしているものは、店員の28.3%について接客婦の12.3%が高く、職場では既婚者に、家庭では未婚者に、年齢では50以上、学歴別で見ると職場の専卒以上のもの、家庭の中卒にこの答が強く出ている。

第1図 婦人の地位は高められたか



(職場と家庭の平均)

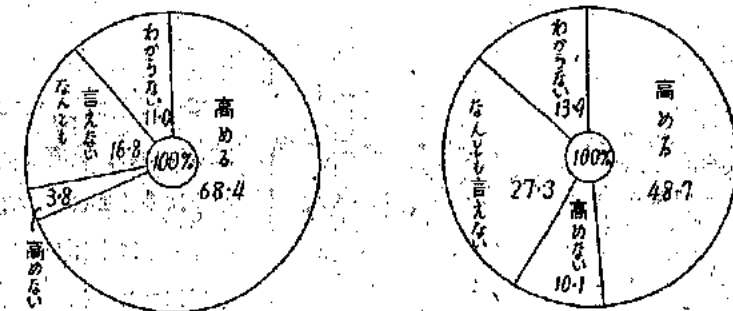
(2) あなたは婦人が職業をもつことは婦人の地位を高めることになると思いますか、それとも高めないと思いますか。(A第2問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
高めると思う	68.5	62.2
高められないと思う	4.5	8.7
なんともいえない	20.0	18.6
わからない	7.0	10.5

職業をもつことが婦人の地位を「高めると思う」という意見が一番多い。この意見は、公務員の88.0%が職場としては一番高く、店員の78.3%が二位となつている。職場家庭を通じて未婚者にこの答が多い。若いもの、学歴の高いものほど職場家庭の別なくこの答を強く出している。「高められない」と職業婦人となつても決して地位向上は望み得ないとするものは工員の7.0%が多い。職場家庭ともに既婚者にこの答が多く、職場では年齢の高いもの、学歴の低いものに、家庭でみると30代のもの、学歴の高いものが多くこの答を出している。

第2図 婦人が職業をもつことは婦人の地位を高めるか



未婚の場合

既婚の場合

(職場と家庭の平均)

(3) あなたは女性に生れたことがよかったと思いますか、それとも男性に生れたかったと思いますか。(A第3問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
女性に生れてよかった	36.6	29.4
男性に生れたかった	37.3	45.7
わからない	26.1	24.9

女性に生れてよかった理由

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
女には女の使命がある	15.4	15.1
母となれるから	7.3	8.3
現在に満足している	7.3	5.5
なんともなく	7.3	2.0
女には社会的責任がない	4.7	6.3
女らしい生活がすき	4.5	8.3
生活力に自信がない	1.4	3.5
男を支配できるから	0.2	0.6
その他	6.9	9.0
理由なし	45.0	39.4

「女に生れてよかった」ものと「男に生れたかった」ものの割合は職場では大体同率、家庭では29.4%対45.7%で、「男に生れたかった」ものがずつと多くなっている。

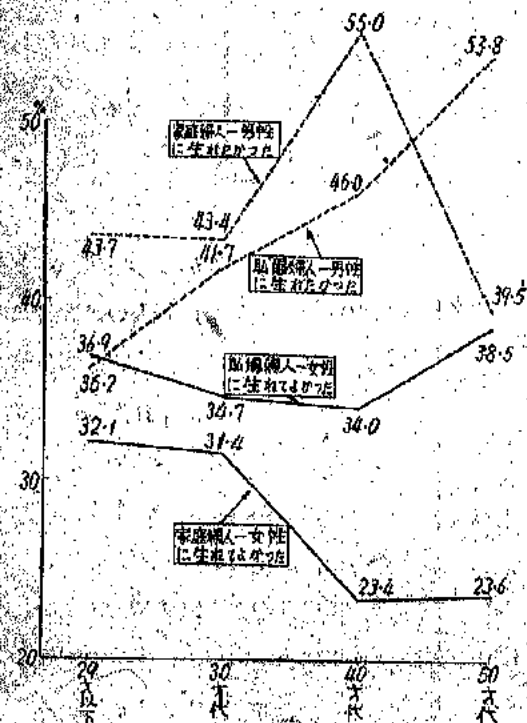
「女に生れてよかった」と答えたものは、公務員の58.3%が職場の最高、職場家庭ともに既婚者に多い。また職場の専卒以上、家庭の20代30代のもの、専卒以上のものに比較的多い。

男に生れたかつた理由

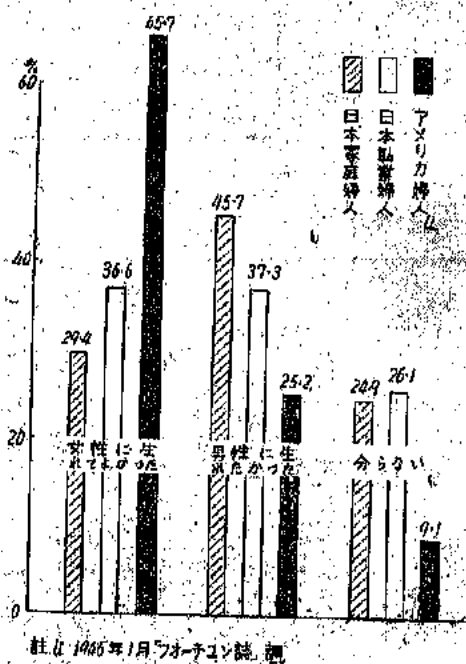
	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
行動が自由だから	14.4	21.4
社会的に活動できるから	14.3	15.5
婦人の地位が低いから	9.5	19.0
生活力をもっているから	4.4	2.2
家事の苦勞がないから	4.2	7.1
なんとなく	3.0	4.4
わがままができるから	2.2	0.9
その他	9.3	10.0
理由なし	38.7	19.5

「男に生れたかつた」とする理由は女の特性に社会的意義を担っているものが多い。

第3図 男女どちらに生れたかつたか
(家庭、職場婦人、年齢別)



第4図 男女どちらに生れたかつたか
(日本婦人、アメリカ婦人の比較)



(4) 夫や友人や職場の同僚などあなたの身近の男性に対して、あなたはどんなことを望みますか。(A第4問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
女の立場を理解すること	20.0	13.8
女を尊重すること	11.2	8.3
人格を正しくすること	6.6	6.0
女に愛情をもつこと	6.3	5.5
男らしくすること	3.8	1.6
自分のことは自分でする	2.3	2.6
明朗になること	2.2	2.2
仕事に熱中すること	1.1	1.0
家庭を尊重すること	0.5	3.4
酒をのむこと	0.15	0.6
女道楽をしないこと	0.15	0.6
その他	7.9	9.4
なし	37.8	45.0

男性に求めるものは「女性を理解してほしい」というものが一番多く、女性の立場を尊重し、人格正しく、愛情をもつて、男らしくといった意見が多い。酒をのむことや女道楽などについてはあまり述べられなかつた。

2. 婦人の政治的関心について

(1) 世の中のことでいまあなたが一番関心をもっておられるのはどんなことですか。(1つだけお答え下さい。)(A第6問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
政治的関心	44.5	30.6
社会的関心	18.0	37.4
関心なし	37.5	32.0

政治的関心

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
再軍国	31.9	23.8
戦争の不安	30.3	43.7
勝利発効と日本の独立	14.3	13.2
国際政治	13.1	8.6
朝鮮動乱	2.7	0.6
米露問題	1.0	2.0
その他	6.7	8.1

政治的関心度は家庭婦人より職場婦人の方がはるかに高いが、社会的関心となると全く反対の現象をみせ、家庭婦人の方がはるかに多い。

政治的な関心の中心は何と云つても再軍備につながる戦争の不安で、特に家庭婦人にこの感が強い。社会的関心は職場家庭ともに、「生活の安定」が一番関心度を高くしている。家庭婦人が子女の教育問題や税金などに関心を深めているのに、職場婦人は社会政策などへの関心が割合に多い。一時深い関心がよせられていた食糧問題に対する関心は人分薄らいできたようである。

(2) 終戦後婦人代議士が国会に送られましたが、それらの婦人代議士たちは、あなたの期待にそいましたか。(A第7問)

答

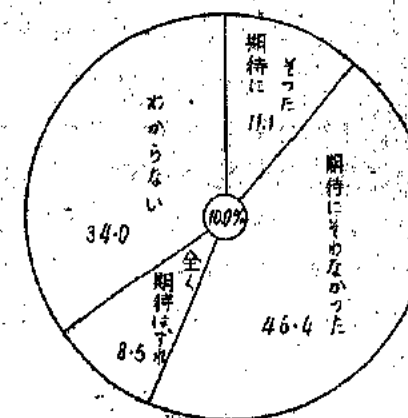
	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
期待にそつた	8.9	13.4
期待にそわなかつた	47.3	45.5
全く期待はずれ	8.4	8.5
わからない	35.4	32.6

「期待にそわなかつた」「全く期待はずれ」を合せると、職場家庭とも5割以上で、婦人代議士に対する信頼感とはなはだうすい。公務員では65.3%、事務員では63.5%までがこの答を出している。この答は既婚者より未婚者にやや多く、職場家庭ともに学歴の高いものほど多い。「期待にそつた」と答えたものでは女子工員の13.1%が一番多く、職場家庭を通じて30、40代、小卒層に多い。

社会的関心

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
生活の安定	24.2	22.7
教育問題	10.2	17.8
風紀問題	7.0	8.3
社会政策	7.0	3.2
税金	4.9	13.5
治安問題	4.9	4.9
家族と引揚	4.5	4.9
住宅問題	3.3	1.6
現制制限	0.8	1.0
食糧問題	0.8	1.0
その他の社会問題	32.4	21.1

第5図 婦人代議士は期待にそつたか



(職場と家庭の平均)

(3) 講和後日本が軍隊をもつことにあなたは賛成ですが、それとも反対ですか。(A第8問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
賛成	31.8	37.5
反対	59.4	51.0
わからない	8.8	11.5

賛成の理由

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
独立国として当然	43.5	42.7
国際情勢でやむを得ない	30.2	19.4
外敵侵略のおそれがある	18.4	28.1
その他	2.4	5.4
わからない	5.5	4.4

反対の理由

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
戦争がきらいだから	52.1	51.6
戦争に巻きこまれ易い	19.1	18.6
肉親を兵隊にとられる	12.7	16.6
違法違反だから	5.2	10.4
その他	5.6	8.8
わからない	9.3	4.0

再軍備には職場家庭ともに半数以上が反対している。とくに職場婦人に反対の声が強い。賛成は何れも3割強で、ここでは家庭婦人の方がやや強い。反対の最も強くていいるのは女子工員で65.8%、次が事務員の62.3%が高い。反対意見は職場家庭ともに未婚者に多く、職場では20代及び小卒が、また家庭では20代、30代のもの及び専卒以上が何れも高位となつていいる。賛成意見は公務員の44.0%が最も高く、家庭の既婚者では41.4%が賛成している。年齢及び学歴の層でみると、賛成者は職場では40代のもの及び専卒以上、家庭婦人では50代、学歴別では中卒がそれぞれ高くなつていいる。

賛成の理由としてあげている点は「独立国として当然」とするものが職場家庭ともに一番多く、「外敵侵略のおそれがある」とするものは極めて少ない。反対するものの理由は「戦争がきらいだから」が一番多く、何れも5割以上をしめている。「憲法違反だから」とするものは極めて少ない。

(4) (第8問で賛成した人だけにきく) 日本が軍隊をもつ場合、外国のように婦人が兵隊になることに賛成ですか、それとも反対ですか。(A第9問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
賛成	19.3	19.5
反対	64.2	70.8
わからない	16.5	9.7

賛成の理由

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
女も担当できる面がある	27.8	27.8
男女同権だから	20.5	22.2
軍隊を助るくする	10.5	2.8
祖国を守るため	4.8	11.1
その他	18.2	27.8
わからない	18.2	8.3

反対の理由

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
家庭を守るのが女のつとめ	23.6	29.0
女は体質がちがう	20.7	23.6
女らしくない	5.3	3.1
女には勇気がない	2.5	2.3
その他	17.4	21.4
わからない	32.5	20.6

前問で軍隊をもつことに賛成した人のみに、更に婦人が兵隊になるということについてきいたのであるが、賛成者は少く、職場家庭ともに2割に満たない。反対者は、職場で6割4分強、家

庭では7割強となつていいる。賛成意見は店員の29.2%が一番多い。職場家庭とも既婚者にこの意見が多く、職場では30代のもの、専卒以上、家庭では40代のもの、中卒が高位となつていいる。婦人の兵隊に反対していいるものは接客婦の79.1%が最高で、この意見は職場では未婚者と、年齢学歴ともに高いものが多いが、家庭では年齢学歴未婚婚別によつて大差はみられない。

賛成の理由としてあげられていいることは「女も担当できる面がある」が職場家庭ともに多く、反対の理由としてあげられたことは「家庭を守ることが女のつとめ」とする者が多かつた。

婦人が兵隊となることに對して賛成のうち変つた意見では次のようなものがある。

男女の兵隊をもち女が兵隊になつたらもつと立派な独立国になるでしょう(専業主婦女子工員19才)

女性も男性と同じような地位におかれれば、それだけ物の考え方も変わるでしょう。(デパート出員20才)

反対の意見の変つたものでは

女性が男性的になつてお台所の仕事をしなくなるから(専業主婦女子工員21才)

就役を守るため(接客婦18才)

女は表面に立たず内助の功でよいと思う(看護婦25才)

肉体的に駄目である(接客婦18才)

3. 婦人の娯楽生活

(1) あなたは映画、演劇、音楽会などにいくことがありますか。(B第9問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
ゆく	91.3	61.1
ゆかない	8.7	38.9

行く回数 (1ヵ月)

	職場婦人	家庭婦人		職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%	4回	8.8	4.3
1回未満	2.8	14.9	5回	5.3	3.3
1回	17.7	37.4	6回	1.0	0.8
2回	34.9	25.5	7回以上	1.5	0.6
3回	25.4	13.2	不明	2.6	0

映画演劇などに行くものは事務員が一番多く95.4%、職場家庭を通じて20代のもの及び未婚女性が多い。しかし同じ未婚女性でも職場の93.1%に対し家庭は74.8%で、家庭の方が娯楽の機会は少ない。行かないものは極めて少ないが、行かないもののうちでは接客婦の13.2%が一番多い。職場家庭を通じて既婚者及び年齢階層では40代のものが一番娯楽と縁遠い。行く回数は2,3回程度が多いが7回というフアンもいる。

(2) あなたは最近なにか単行本をお読みになりましたか。(B第10問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
読んだ	52.5	22.5
読まない	47.5	77.5

職場婦人では読まないものより読んだものの方が多いが、家庭婦人では読んだものは2割強で、読まないものが8割近い。事務員、公務員は62%以上が読んでいる。20代のもの、未婚者に読書家が多く、職場未婚者の54.1%が本を読んでいるのに対し、家庭では38.8%である。読まないものは職場家庭とも、既婚のもの、年齢の高い層に多く、特に職場の女子工員の70.1%はまともな本を読んでいる。

(3) あなたは何か雑誌をお読みになりますか。(B第11問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
読んでいる	83.1	74.3
読まない	16.9	25.7

雑誌を読むものは職場家庭とも8割前後で、職場の事務員の89.9%が一番多い。未婚者20代のもの、中卒以上のものは職場家庭の別なくよく雑誌と親しんでいる。読まない職種は接客婦、また40代のもの、小卒層はどこでも雑誌には親しんでいない。

(4) あなたはラジオでは主として何をきいておりますか。(B第12問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
娯楽	25.2	32.5
ニュース	21.1	18.6
音楽	18.9	11.4
ニュース解説	7.8	5.5
クイズ	4.3	3.7
スポーツ	3.8	1.3
家庭	2.3	11.7
教養	2.0	3.3
討論	1.6	2.2
その他	5.2	2.6
なし	7.8	7.2

一番よくきかれているのは職場、家庭ともに娯楽ものである。続いてニュース、次に職場婦人では音楽がきかれているのに、家庭婦人では婦人、健康など家庭向のものがよくきかれている。教養ものなどがあまりきかれていないのは、放送時間の関係もあると思われる。

(5) あなたはお酒またはタバコがお好きですか。(B第13問)

酒

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
好き	11.6	4.6
嫌い	88.4	95.4

タバコ

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
好き	8.7	13.8
嫌い	91.3	86.2

お酒はきれいな人が多く、殊に職場より家庭にきれいな人が多い。きれいと答えた人は職場家庭ともに未婚者、20代に多く、学歴は低いほど酒きらいとなつてゐる。好きな人は職場では接客婦の21.9%が一番多く、仕事から酒を愛好する人が多いようである。既婚者、年輩者、学歴の高いものほど職場家庭の別なくお酒をたしなんでいる。

タバコも酒と同様にきれいな人が多く、家庭より職場の方がきれいな人が多い。若いもの、未婚者にきれいな者が多く、既婚者、年輩者に愛煙家の多いことは、お酒と全く同じ。しかも職場婦人のうち一番好きなものが多いのが接客婦であることも、お酒と傾向が同じである。

4. 恋愛および結婚について

(1) あなたがいま結婚するとすれば、どんな男性と結婚したいと思ひますか。(A第5問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
生活力ある人	21.2	27.0
健康な人	10.2	6.7
男らしい人	9.6	5.9
理解ある人	7.2	7.1
愛情あふれる人	6.8	4.2
真面目な人	6.6	9.1
信頼できる人	3.3	0.8
教養ある人	2.8	3.4
明朗な人	2.6	1.6
同趣味の人	1.3	0.6
現在の夫のような人	0.6	1.8
仕事に熱中する人	0.5	2.2
酒をのまない人	0.2	0.2
その他	5.0	4.2
わからない	22.1	25.2

婦人の地位についてのA第4問で一般的に男性への要望をきいたときは、理解あること、女性を尊重すること、人格を正しくなどと、感情的な面への要求が強くてゐるのに、いよいよ結婚の対象としての人物をきいてみると、まず第一に「生活力ある人」という実質的な要望が強く押し出され、現代女性の意図するところが物語るられているようである。この要求は家庭婦人の方に強い。次いで健康な人、男らしい人などがあげられている。

(2) あなたは恋愛したことがありますか。(B第14問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
ある	55.0	33.4
ない	45.0	66.6

職場婦人には恋愛したものが多いのに、家庭婦人には恋愛したことのないものが増えていて職場の男女交際が家庭より多少自由であることを示している。職場婦人のうち接客婦は67.5%までが恋愛を経験したと答えている。職場でみると既婚者、50代のもの、専門大学卒のものに経験者が多いのに、家庭では既婚者、20代のもの、学歴の高いものに経験者が多い。恋愛したことのないものは、職場の店員の55.0%が一番多く、職場家庭ともに未婚者に、家庭婦人では年輩者ほど多くなつてゐる。

(3) 最近職場で妻のある人と恋愛関係におちいることが少くありませんが、これについてあなたはどうかお考えですか。(B第15問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
徳義上わるい	52.7	62.8
やむを得ない	8.7	7.5
家庭紛争のもと	4.4	3.0
かまわれない	4.1	3.0
考えていない	2.8	7.9
わからない	27.3	15.8

妻のある男性との三角恋愛は「徳義上わるい」の答が多く、半数以上をしめてゐる。職場では公務員の62.7%が一番多く、未婚のもの、年齢学歴は高いものほど「わるい」と答えているが、家庭では既婚のものにこの意見が強調されており、学歴年齢における傾向は職場の場合と同じである。「やむを得ない」と現実をみつめてゐるものは接客婦の12.2%が一番多い。この答が職場の既婚者30代のものに多いのに、家庭でみると20代の未婚者が理解していることは注目されてよい。「かま

わない」といつているものは接客婦に多く、職場の20代の女性にこの意見が多くなっている。家庭では既婚者、40代の人々が三角関係をみとめる意見がやや強い。

(4) 夫婦がともかせぎをするのがよいと思いますか。それとも婦人は結婚して家庭に入るのがよいと思いますか。(B第16問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
いちがいはいえない	44.9	28.9
家庭に入った方がよい	41.0	47.2
ともかせぎがよい	12.4	21.1
わからぬ	1.7	2.8

「ともかせぎがよい」と答えたものは少ないが、ことに職場婦人が家庭婦人より少ないことが目立っている。ともかせぎをよいとしているものは職種でみると店員の20.0%が一番多く、職場では既婚者、40代のもの等で現に体験していると思われる人に多いが、一方家庭では未婚者、20代のもの、学歴の高いものにこの答が多くなっている。

「家庭に入った方がよい」と答えたものは、職場家庭ともに4割以上をしめ、婦人の結婚と職業上の関連についての考え方が示されている。この答は接客婦に多く、58.8%が結婚とともに家庭に入るべきだとしている。職場では未婚者、家庭でみると既婚者、高年者に多い。

「いちがいはいえない」と保留的な態度は職場の既婚者、家庭の未婚者に多い。

(5) あなたは婦人の幸福は結婚によつて得られると考えますか、それとも職業婦人として独身で暮しても幸福だと考えますか。(B第17問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
結婚が幸福	52.8	71.5
どちらともいえない	39.1	23.1
独身でかまわない	4.3	2.0
わからぬ	3.8	3.4

結婚が女性に幸福をもたらすものであるとする答が圧倒的に多く、殊にこの答は職場婦人よりも家庭婦人に多い。職業婦人として独身で暮すことに幸福感を求めようという答は極めて少なく、家庭婦人の場合とくにこの考えは少ない。「どちらともいえない」と幸福のあり方を決しかねているものが職場婦人の4割近くをしめていることは、先輩同僚の結婚生活の実態を見、また自ら結婚生活を体験した人々が現実みる真相を移しての答として注目される結果である。

「結婚が幸福」をもたらすという答を職場でみると、女子工員の57.2%、接客婦の57.0%、店員の56.7%などが多く、既婚者の56.4%に対し未婚者52.4%、40代の55.1%、20代54.1%、小卒の55.8%などが多くなっている。

「独身でもかまわない」の答は専門技術者の6.0%が一番多く、未婚者に多い。「どちらともいえない」は公務員の48.0%が一番多く、職場では既婚者、家庭では未婚者となつてゐるが、全体から見ると若い年代にこの答が多い。

(6) 女性は結婚するまで処女を保つべきだと考えますか、それとも処女性は結婚の大きな条件とすべきでないと考えますか。(B第18問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
保つべきだ	78.1	90.9
結婚の条件とすべきでない	15.4	5.3
どうでもよい	1.2	2.0
わからぬ	5.3	4.8

処女性を結婚まで保つべきだという答が圧倒的に多い。ことに家庭婦人の9割以上がその答をだしている。職種でみると、専門技術者の84.1%、職場家庭ともに既婚者にこの意見が強く、職場の40代で91.8%、家庭の50代では100%のものが処女性を尊んでいる。

処女性を結婚の条件として固執すべきでないとするものは、接客婦の31.6%をしめている。しかも家庭職場とも、20代のもの、未婚女性、学歴が高いもの程この意見をもっている者の割合は高い。「どうでもよい」という者は職場では店員、既婚者、30代以下のもの、家庭では未婚者30代のものに多くなっている。

(7) 産児制限はした方がよいと思いますか、それともしないでもよいと思いますか。

(B第19問)

答

	職場婦人	家庭婦人
計	100.0%	100.0%
した方がよい	70.7	86.8
しなくてもよい	15.2	6.1
わからない	14.8	7.1

産児制限は「した方がよい」とする答が多い。家庭婦人にこの答がとくに多くなっている。職場でみると、公務員にこの答が一番多く78.7%、未婚婦人ではあまり差はみられない。また30代20代以上のいずれも70%以上、専門大学卒の80.0%、家庭では20代の90.3%、中卒の91.2%が各層の高位となつている。「しなくてもよい」の答は店員の38.3%が職種の最高、又職場の既婚者、年輩者にこの答が割合に多かつた。

注：国立世論調査所の全国調査「受胎調節に関する世論調査」(明、27.3)によれば、「妊娠調節を悪いと思わない」もの48%、「妊娠調節を必要と思う」もの72%となつており、「必要で賛成」とするものは44%となつている。

5. 職場における婦人の環境

(1) あなたは現在どんな理由でお働きになつていますか。(B第1問)

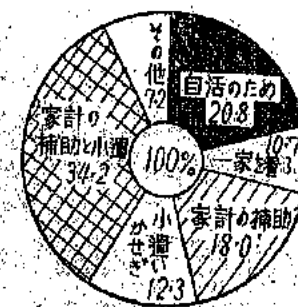
答

計	100.0%
家計の補助と小遣かせぎ	32.5
家計の補助	20.5
自活のため	20.2
小遣かせぎ	11.2
一家を養うため	7.8
その他	7.8

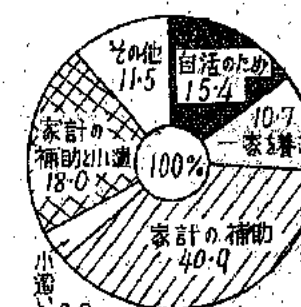
婦人が職場にでて働くのは、何か一つしつかりした仕事を身につけて将来職業婦人として「自活してゆくため」あるいは「一家を養うため」と考えて働いているものは3割弱で、家の経済を幾分でも補い、自分も身の廻り品を買う位のお小遣をかせごうというのが大半で6割強をしめている。

殊に「小遣かせぎ」だけのものは若いものに限られている。家計負担の軽いのは、女子工員、事務員、店員などの職種に働く女性に多い。こうした女性たちは学歴からみると中学卒業以下では約7割をしめ、専門大学以上では5割以下である。「自活のため」とか「一家を養うため」に働いている女性は、専門技術をもつたものや官公庁に働くものに多いが、とくに自活のために働いていると答えたものは、専門技術者の35.6%が一番多い。しかし接客婦にも割合に多く、29.8%あつた。「一家を養うため」に働いているものは、公務員、既婚者、40代のもの、専門大学卒業者に多かつた。

第6図 あなたは現在どんな理由でお働きになつていますか



未婚の場合



既婚の場合

(2) あなたは職業婦人としての生活をいつまで続けたいと思いますか。(B第2問)

答

計	100.0%
結婚まで	35.9
できるだけ長く	21.1
生活が楽になるまで	11.4
なるべく早くやめたい	11.3
子供ができるまで	10.7
その他	4.1
わからない	5.5

職業婦人として「できるだけ長く」つとめようと思うものは21.1%であるが、勤労者の暮らむきの現状からみて（第22表によれば全都市及び東京都において昭和26年11月、27年2月の両月とも勤労者家計収支の差引は赤字である）「生活がらくになるまで」の11.4%も相当の長期間を予想されるので、両方合すると働く婦人の3分の1は真剣に職業を生活に結びつけて考えているとみられる。これに対して「結婚まで」「子供ができるまで」「早くやめたい」などを合せた過半数の婦人は暫定的に働いているものとみられる。

第22表 勤労者収支家計調査対照
（労働省労働統計調査部調）

	全 都 市		東 京 都	
	26年11月	27年2月	26年11月	27年2月
勤 労 先 取 入 総 額	15,837	16,532	17,098	18,028
世 帯 主 取 入	13,940	14,571	15,134	15,803
その他の世帯員収入	1,897	1,961	1,964	2,225
実 支 出 総 額	16,864	16,757	18,402	18,560
差 引	- 1,027	- 225	- 1,304	- 532

「結婚まで」のお勤めというのが店員では55.7%，事務員41.3%，接客婦では37.7%である。もちろんこれらは20代の若いものに多く、学歴は中卒以下のもの、特殊技能をもたないものに多い。「生活が楽になるまで」と考えているものは、女子工員、既婚者、40代のもの、小卒という階層に多く、生活の姿をまざまざとえがき出しているようである。

子供ができたらやめようというのは接客婦、既婚者に多く、日本家庭の家事作業の複雑なこと、託児施設の不備等、世情を物語るものがある。「早くやめたい」ものも、組織が少く、労働条件の悪い接客婦に多い。

「できるだけ長く」と終生職場にふみとどまつて天性を生かしてゆこうとするものは、公務員が一番多く41.3%，専門技術者でも32.6%であるが、店員では6.6%しかない。職業婦人として通そうとする女性は、年齢学歴ともに高い層にとくに多い。このことは婦人が職業に根をおろすためには、職業の技能や専門的知識が必要だと物を語っている。

(3) あなたは今の職業に満足していますか、それとも何か他の職業にかわりたいと思いますか。(B第3問)

答

計	100.0%
満 足 し て い る	42.9
か わ り た い	20.3
何 と も い え な い	36.8

(かわりたいと答えた人に)
どんな職業にかわりたいか

計	100.0%
専 門 技 術 員	21.8
事 務 員	17.1
公 務 員	6.9
一 周 員	2.2
女 子 工 員	1.1
接 客 婦	0.4
そ の 他	50.5

一番多く40.2%，未婚者及び若い年齢層に多い。

(4) あなたは職場の厚生施設（便所、化粧室、更衣室、その他）について何か希望がありますか。(B第4問)

答

	設 置	改 造	計
計	58.5%	23.1%	100.0%
更 衣 所	17.5	5.5	23.0
化 粧 室	18.2	3.7	21.9
女 子 便 所	4.4	5.9	10.3
休 憩 室	4.4	0.6	5.0
娯 楽 室	2.0	0.6	2.6
食 堂	1.6	0.5	2.1
宿 舎	1.5	0.5	2.0
そ の 他	0.4	0.4	0.8
な し	8.5	8.4	16.9
	—	—	15.4

更衣室と化粧室の設置の希望が他を引離して高率であつた。次いで女子専用便所などの設置、改造の率が高いが、これらは比較的小規模事業所に多く、大企業所では完備しているようである。

(5) あなたは職場で一番いやなことは何ですか。また一番たのしいことは何ですか。

(B第5問)

答

いやなこと

たのしいこと

計	100.0%
仲間の不和	23.4
仕事がいまいちゆかないとき	9.8
忙しきとき	6.8
男の半減さ	6.0
男女の差別待遇	5.6
理解されないこと	5.4
上役に叱られたとき	5.4
暇なとき	4.2
上役に親しめないこと	4.0
誹謗されるとき	3.0
私用に使われること	1.6
その他	22.2
理由なし	2.6

計	100.0%
仕事を完了したとき	22.2
だんらん	11.5
休憩時間	9.0
楽しい仲間	9.0
スポーツのとき	6.2
月給をもらうとき	2.9
食事	2.7
読書	1.0
その他	28.9
わからない	6.6

職場で働く人たちにとって「いやなこと」に對人関係等感情的なものが多く、中でも「仲間の不和」が一番多く23.4%をしめているが、一方「仕事がいまいちゆかないとき」「男女の差別待遇」「私用に使われる」等仕事の上の問題を答えているものも17%いる。労資関係、職場施設等について答えたものはない。

一方楽しいことになると、「仕事を完了したとき」が一番多く、働く人として当然と思われる。大い休み時間に仲よしがだんらんするときなどがたのしく、月給をもらつたり、食事をする事などはずつと後進しになつてゐる。

(6) あなたは現在の収入だけで自活できると思いますか。(B第6問)

答

計	100.0%
できない	51.8
ほぼできる	29.1
できる	12.1
わからない	7.0

働いていながら受取る収入では生活できないものが半数以上となつてゐる。ことに事務員、店員ではいずれも55%以上が「自活できない」と答えており、また未婚者、20代、中卒以上のものにもこの答が強くてゐる。

「自活できる」と答えているものは公務員が一番多く、現在の職業に満足しているものが公務員に最も多いことがうなずかれる。

「ほぼできる」と幾分安定した条件におかれてゐるものは専門技術者に多く37.1%、既婚者、50代のもの、小卒などの層と組合組織のあるところにこの答は多い。

(7) あなたは毎月のお小遣は主として何にどの位使つていますか。(B第7問)

答

金額

使途

計	100.0%
500円未満	9.4
1,000円まで	18.4
2,000円	25.9
3,000円	15.2
4,000円	5.2
5,000円	3.8
10,000円	2.3
不明	11.9
なし	7.9

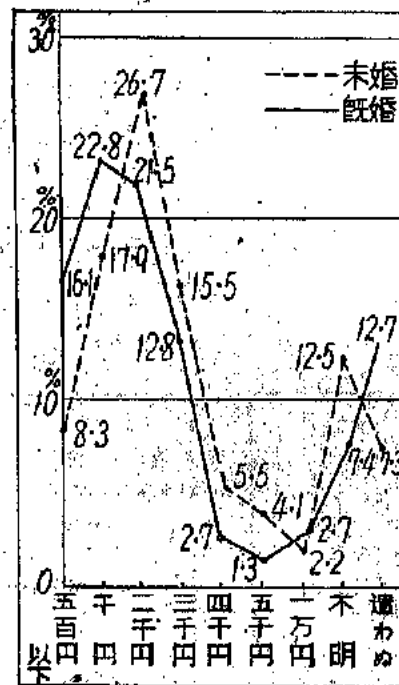
計	100.0%
衣料	23.0
娯楽	16.9
化粧品	11.6
書籍	11.1
日用品	9.0
交際費	6.5
生花	4.3
食費	4.3
旅行	0.2
酒	0.2
その他	11.1
なし	1.8

小遣として使われる金額は1,000円～2,000円という程度が一番多いが、職種でみると公務員では29.3%が1,000～2,000円の小遣を使つていて他の職業にくらべて最高である。1,000円以下は女子工員、2,000円～3,000円は事務員、3,000円～4,000円が公務員、4,000円～5,000円が店員、5,000円～10,000円は接客婦がそれぞれ一番多い。全体からみて未婚者、若い世代は割合に多く使ひ、既婚者の年輩者の方が少ない。しかし学歴は高いものほど多く使つてゐる。

使ひみちも衣料品が一番多く、娯楽、化粧品、書籍の順位となつてゐるが、酒たばこなどにも幾分は使われている。但し、小遣の定義をはつきり示さなかつたため各自自分の判断で答えたので、標準はまちまちである。

上の表による小遣の標準額1,000～2,000円を前掲収入表による収入の標準額5,000～6,000円と対比してみると、差引4,000円となり、職業婦人が家計費にあてる金額の大体的標準がわかる。

第7図 あなたは毎月のお小遣はどの位使っていますか。



(8) あなたの収入は同じ職場の男の同僚とくらべてどうですか。(B第8問)

答

計	100.0%
割合に少ない	25.9
ずっと少ない	18.4
同じ位	16.9
割合に多い	6.8
わからない	32.6

同じ職場の男の同僚と比べると少ない方が多い。「割合に少ない」と「ずっと少ない」を合すると半数に近いものが少ないことを承知している。少ないものは事務員に多く、既婚未婚の別なく、20、30代の年齢層及び中卒層がとくにこの傾向を強めている。

同じ待遇を受けているものは公務員が一番多く、53.3%となつている。50代、学歴の高いもの

に「同じ位」という答は多い。

「割合に多い」という答は極めて少ないが、接客婦の10.5%が最高、質的なみりがかうした層にあることはうなずける。

(9) あなたは職場で生理休暇をとつておられますか。(B第20問)

答

計	100.0%
とつていない	63.3
とつている	19.8
とれない	16.9

(とれないと答えた人に理由をきく)

計	100.0%
制度なし	50.2
多忙	22.7
わからない	27.1

生理休暇はとつていないものが多く、公務員では73.3%までがとつていない。とれないものは未婚者に多く、「とつている」と答えたものは女子工員の25.4%が一番多く、未婚者より既婚者、20代に多い。

附録I 質問別統計表

A 第1問 あなたは一般的にいつて戦後婦人の地位は高められたと思いますか、それとも高められないと思いますか。

項 目	職 場 婦 人							家 庭 婦 人						
	総 数		非常に 高められ た	い くら か高め られて いる	高 められ てい ない	分 ら な い		総 数		非常に 高められ た	い くら か高め られて いる	高 められ てい ない	分 ら な い	
	実数	%						実数	%					
総 数	1,352	100	6.7	69.9	9.3	14.1		494	100	7.7	62.9	15.8	13.6	
職 業 別														
女子工員	388	100	8.8	63.3	5.4	22.5								
女店事務公接	60	100	5.0	63.4	28.3	3.3								
専門技術者 ¹⁾	562	100	5.0	75.6	9.6	9.8								
接客の	132	100	6.1	72.7	8.3	12.9								
その他	75	100	8.0	74.7	10.7	6.6								
主婦	114	100	9.6	59.6	12.3	18.5								
その他	21	100	4.7	76.3	4.7	14.9								
組合員の有無														
有	692	100	5.6	71.0	9.6	13.8								
無	660	100	7.9	68.6	9.1	14.4								
未婚既婚														
未婚	1,203	100	6.8	72.2	8.8	12.2		103	100	1.9	69.9	17.5	10.7	
既婚	149	100	6.0	51.7	13.4	28.9		391	100	9.2	61.1	15.3	14.4	
年齢別														
29才以下	1,149	100	7.3	70.3	8.3	14.1		186	100	6.9	67.3	14.5	11.3	
30才以上	141	100	2.8	68.1	14.9	14.2		159	100	8.8	65.4	13.8	12.0	
40才以上	49	100	4.1	65.3	14.3	16.3		111	100	7.2	56.8	18.9	17.1	
50才以上	13	100	7.7	69.2	23.1	0		38	100	7.8	50.0	21.1	21.1	
学歴別														
小中	486	100	7.4	60.0	8.8	23.8		165	100	7.9	54.5	15.7	21.9	
専門大学以上	741	100	6.3	75.2	9.2	9.3		296	100	8.1	66.4	16.2	9.3	
その他	125	100	6.4	77.6	12.0	4.0		33	100	3.0	75.8	12.1	9.1	

A 第2問 あなたは婦人が職業をもつことは婦人の地位を高めることになると思いますか、それとも高めないと思いますか。

項 目	職 場 婦 人							家 庭 婦 人						
	総 数		高 め る こ と を 思 う	高 め な い こ と を 思 う	な ん と も い え な い	分 ら な い		総 数		高 め る こ と を 思 う	高 め な い こ と を 思 う	な ん と も い え な い	分 ら な い	
	実数	%						実数	%					
総 数	1,352	100	63.5	4.5	20.0	7.0		494	100	62.2	8.7	18.6	10.5	
職 業 別														
女子工員	388	100	61.8	7.0	18.6	12.6								
女店事務公接	60	100	78.3	5.0	15.0	1.7								
専門技術者 ¹⁾	562	100	73.5	4.1	19.2	3.2								
接客の	132	100	72.7	1.5	22.0	3.8								
その他	75	100	88.0	0	12.0	0								
主婦	114	100	46.5	4.4	32.5	16.6								
その他	21	100	57.1	4.8	28.6	9.5								
組合員の有無														
有	692	100	75.0	2.6	17.8	4.6								
無	660	100	61.9	6.5	22.2	9.4								
未婚既婚														
未婚	1,203	100	72.6	3.8	18.1	5.5		103	100	64.1	3.9	15.5	16.5	
既婚	149	100	36.2	10.1	34.9	18.8		391	100	61.6	10.0	19.4	9.0	
年齢別														
29才以下	1,149	100	69.8	3.8	19.3	7.1		186	100	67.8	5.9	17.7	8.6	
30才以上	141	100	68.8	6.4	21.3	3.5		159	100	58.6	11.9	18.2	11.3	
40才以上	49	100	55.1	10.2	26.5	8.2		111	100	61.3	9.0	18.9	10.8	
50才以上	13	100	61.6	23.0	15.4	0		38	100	52.6	17.9	23.7	15.8	
学歴別														
小中	486	100	60.5	6.0	22.6	10.9		165	100	52.1	7.9	21.8	18.2	
専門大学以上	741	100	72.7	4.5	17.9	4.9		296	100	67.9	7.8	16.9	7.4	
その他	125	100	77.6	1.6	16.0	4.8		33	100	60.6	21.2	18.2	0	

A 第3問 あなたは女性に生れたことがよかったと思いますか、それとも男性に生れたかったと思いますか。

項 目	職 場 婦 人							家 庭 婦 人						
	総 数		女 性 に 生 れ て よ か つ た	男 性 に 生 れ た こ と が よ か つ た	分 ら な い			総 数		女 性 に 生 れ て よ か つ た	男 性 に 生 れ た こ と が よ か つ た	分 ら な い		
	実数	%						実数	%					
総 数	1,352	100	36.6	37.3	26.1			494	100	29.4	45.7	24.9		
職 業 別														
女子工員	388	100	38.8	37.6	28.6									
女店事務公接	60	100	46.7	38.3	15.0									
専門技術者 ¹⁾	562	100	32.6	40.4	27.0									
接客の	132	100	40.9	31.1	28.0									
その他	75	100	53.3	34.7	12.0									
主婦	114	100	35.1	34.2	30.7									
その他	21	100	85.4	14.6	0									
組合員の有無														
有	692	100	35.6	39.6	24.8									
無	660	100	37.4	35.0	27.6									
未婚既婚														
未婚	1,203	100	35.2	37.3	27.5			103	100	23.2	44.7	32.1		
既婚	149	100	47.0	37.6	15.4			391	100	31.0	46.0	23.0		
年齢別														
29才以下	1,149	100	36.9	36.2	26.9			186	100	32.1	43.7	24.2		
30才以上	141	100	35.4	42.6	22.0			159	100	31.4	43.4	25.2		
40才以上	49	100	34.7	46.9	18.4			111	100	23.4	55.0	21.6		
50才以上	13	100	38.5	53.8	7.7			38	100	23.6	39.5	36.9		
学歴別														
小中	486	100	33.5	36.7	29.8			165	100	20.6	55.2	24.2		
専門大学以上	741	100	37.4	37.8	24.8			296	100	32.4	39.9	27.7		
その他	125	100	43.6	37.1	19.3			33	100	45.5	51.5	3.0		

A 第7問 終戦後婦人代議士が国会に送られましたが、それらの婦人代議士たちは、あなたの期待にそいましたか。

項 目		職 場 婦 人						家 庭 婦 人											
		総 数		期待に そつた	期待に そわな かつた	全く 期待は すれ	分ら ない	総 数		期待に そつた	期待に そわな かつた	全く 期待は すれ	分ら ない						
		実数	%					実数	%										
総 数		人	%	%	%	%	%	人	%	%	%	%	%						
		1,352	100	8.9	47.3	8.4	35.4	494	100	13.4	45.5	8.5	32.6						
職 業 別	女店事務公接そ	388	100	13.1	39.7	4.1	43.1												
	子工員	60	100	6.7	40.0	8.3	45.0												
	務技務客の	562	100	6.8	53.5	10.0	29.7												
	門衛員者 ¹⁾	132	100	8.3	49.3	10.6	31.8												
	員婦他	75	100	10.7	57.3	8.0	24.0												
		114	100	7.9	43.0	13.1	36.0												
組合の有無	692	100	9.6	49.6	9.3	31.5													
有無	660	100	8.3	45.9	7.4	38.4													
未婚既婚	未婚	1,203	100	8.7	47.5	8.4	35.4							103	100	10.7	50.5	6.8	32.0
	既婚	149	100	10.7	45.6	8.1	35.6							391	100	14.0	44.2	9.0	32.8
年 令 別	29 才 以 下	1,149	100	8.8	46.6	8.0	36.6	186	100	10.2	48.9	7.0	33.9						
	30 才 以 上	141	100	9.9	52.5	9.9	27.7	159	100	15.7	43.4	7.0	33.9						
	40 才 以 上	49	100	10.2	51.0	10.2	28.6	111	100	15.3	47.7	9.1	27.9						
	50 才 以 上	13	100	7.7	53.8	15.4	23.1	38	100	13.1	31.6	21.0	34.3						
学 歴 別	小中	486	100	12.1	37.2	6.6	44.1	165	100	14.5	35.7	8.6	41.2						
	専門	741	100	7.0	51.4	9.3	32.3	296	100	13.5	49.0	8.1	29.4						
	大学以上	125	100	8.0	61.6	9.6	20.8	33	100	6.6	63.6	12.1	17.7						

A 第8問 講和後日本が軍隊をもつことにあなたは賛成ですか、それとも反対ですか。

項 目	戦 場 婦 人						家 庭 婦 人					
	総 数		賛 成		反 対		総 数		賛 成		反 対	
	実 数	%	賛 成	%	反 対	%	実 数	%	賛 成	%	反 対	%
総 数	1,352	100	31.8	23.5	59.4	43.9	494	100	37.5	37.5	51.0	51.0
職 業 別												
女 子 工 員	388	100	22.4	5.8	65.8	16.9						
女 店 事 務 員	60	100	40.0	30.0	30.0	30.0						
女 店 事 務 員	562	100	35.0	62.3	2.7	2.7						
女 店 事 務 員	132	100	37.9	53.0	9.1	9.1						
女 店 事 務 員	75	100	44.0	48.0	8.0	8.0						
女 店 事 務 員	114	100	29.8	57.0	13.2	13.2						
女 店 事 務 員	21	100	23.9	42.9	33.2	33.2						
組 有 合 無												
有 無	692	100	28.7	65.4	5.9	5.9						
未 婚 既 婚												
未 婚	660	100	35.1	53.1	11.8	11.8						
既 婚	1,203	100	32.0	59.6	8.4	8.4						
年 令 別												
29 才 以 下	1,149	100	30.4	61.3	8.3	8.3						
30 才 以 上	141	100	36.2	53.2	10.6	10.6						
40 才 以 上	49	100	46.9	36.7	16.4	16.4						
50 才 以 上	13	100	38.5	53.8	7.7	7.7						
学 歴 別												
小 中 卒	486	100	25.8	60.8	13.4	13.4						
高 中 卒	741	100	34.8	59.4	5.8	5.8						
大 学 卒	125	100	37.9	58.1	4.0	4.0						

A 第9問 日本が軍隊をもつ場合、外国のように婦人が兵隊になることに賛成ですか、それとも反対ですか。(第8問で賛成した人だけにきく)

項 目	戦 場 婦 人						家 庭 婦 人					
	総 数		賛 成		反 対		総 数		賛 成		反 対	
	実 数	%	賛 成	%	反 対	%	実 数	%	賛 成	%	反 対	%
総 数	430	100	19.3	44.9	64.2	16.5	185	100	19.5	70.8	9.7	9.7
職 業 別												
女 子 工 員	87	100	18.4	59.8	21.8	21.8						
女 店 事 務 員	24	100	29.2	50.0	20.8	20.8						
女 店 事 務 員	197	100	20.3	64.5	15.2	15.2						
女 店 事 務 員	50	100	22.0	60.0	18.0	18.0						
女 店 事 務 員	33	100	15.2	75.8	9.0	9.0						
女 店 事 務 員	34	100	8.8	79.1	12.1	12.1						
女 店 事 務 員	5	100	20.0	60.0	20.0	20.0						
組 有 合 無												
有 無	198	100	17.2	63.6	19.2	19.2						
未 婚 既 婚												
未 婚	232	100	21.1	64.7	14.2	14.2						
既 婚	984	100	18.0	65.6	16.4	16.4						
年 令 別												
29 才 以 下	351	100	18.8	63.5	17.7	17.7						
30 才 以 上	51	100	27.5	64.8	7.7	7.7						
40 才 以 上	23	100	8.7	69.1	22.2	22.2						
50 才 以 上	5	100	20.0	80.0	0.0	0.0						
学 歴 別												
小 中 卒	125	100	19.1	63.2	17.7	17.7						
高 中 卒	258	100	18.6	64.3	17.1	17.1						
大 学 卒	47	100	23.2	66.0	10.8	10.8						

B 第1問 あなたは現在どんな理由でお働きになっていますか。

項 目		総 数		自活のため	一家を養うため	家計の補助	家計の補助と小遣かせぎ	自分の小遣かせぎ	その他	
		実 数	%							
総 数		1,352	100	20.2	7.8	20.5	32.5	11.2	7.8	
職 業 別	女店	388	100	19.1	10.6	25.8	30.9	10.1	3.5	
	子	60	100	13.3	1.7	20.0	41.7	13.3	10.0	
	工務	562	100	16.2	5.5	18.7	40.6	13.9	5.1	
	員	132	100	35.6	7.6	17.4	18.9	7.6	12.9	
	員	75	100	22.7	13.3	21.3	12.0	2.7	28.0	
	員	114	100	29.8	9.6	17.5	23.7	12.3	7.1	
組 有 合 無	有	692	100	18.8	8.4	23.1	37.3	7.7	4.7	
	無	660	100	21.7	7.3	17.4	27.6	15.0	11.0	
	未 婚	1,203	100	20.8	7.5	18.0	34.2	12.3	7.2	
	既 婚	149	100	15.4	10.7	40.9	18.8	2.7	11.0	
	年 令 別	29 才 以 下	1,149	100	17.5	4.9	20.8	36.7	13.1	7.0
	30 才 以 上	141	100	39.7	24.1	15.6	9.9	1.4	9.8	
学 歴 別	小 中 卒	486	100	23.0	9.8	24.9	26.9	10.5	4.9	
	高 中 卒	741	100	18.6	6.1	18.2	38.1	12.0	7.1	
	大 学 卒	125	100	18.4	10.4	16.8	20.8	9.6	24.0	
	大 学 以 上									

B 第2問 あなたは職業婦人としての生活をいつまで続けたいと思いますか。

項 目		総 数		で き る だ け 長 く	生 活 が な る ま で	子 供 が で き る ま で	結 婚 ま で	な る べ く 早 く や め たい	そ の 他	分 ら な い
		実 数	%							
総 数		1,352	100	21.1	11.4	10.7	35.9	11.3	4.1	5.5
職 業 別	子 工 員	388	100	21.3	16.2	12.9	30.9	10.3	2.0	6.4
	女店専公接そ	60	100	6.7	6.7	3.3	56.7	11.6	5.0	10.0
	子 工 員	562	100	19.0	8.9	9.3	41.3	12.6	4.6	4.3
	女店専公接そ	132	100	32.6	12.2	11.4	28.0	6.1	4.7	5.0
	子 工 員	75	100	41.3	6.7	10.6	16.0	5.3	12.0	8.1
	女店専公接そ	114	100	7.0	12.2	14.9	37.7	20.2	2.7	5.3
	子 工 員	21	100	38.1	9.5	4.9	33.3	0	14.2	0
組 有 合 無	有 無	692	100	22.6	12.2	13.3	32.8	10.8	3.6	4.7
		660	100	19.4	10.2	8.0	40.0	11.0	4.6	6.8
未 婚 既 婚	未 婚	1,203	100	20.5	9.8	10.2	38.6	11.4	3.9	5.6
	既 婚	149	100	25.5	24.2	14.7	14.1	10.7	6.0	2.8
年 令 別	29 才 以 下	1,149	100	20.1	8.8	11.4	40.5	10.4	3.4	5.4
	30 才 以 上	141	100	24.8	23.4	7.8	12.1	17.0	8.6	6.3
	40 才 以 上	49	100	28.6	32.6	4.2	6.1	14.3	8.1	6.1
	50 才 以 上	13	100	38.4	30.8	7.7	0	15.4	7.7	0
学 歴 別	小 中 卒 ²⁾	486	100	19.1	15.0	13.2	32.1	11.9	2.5	6.1
	高 中 卒 ³⁾	741	100	19.2	9.3	9.4	41.4	12.0	3.9	2.8
	大 学 以上	125	100	40.0	9.6	8.8	17.6	4.8	12.0	7.2

B 第3問 あなたは現在の職業に満足していますか、それとも何か他の職業に
かわりたいと思いますか。

項 目	総 数		満足している	かわりたい	何ともいえない
	実 数	%			
総 数	1,352	100	42.9	20.3	36.8
職 業 別					
女子工員	388	100	37.4	25.0	37.6
女店事務	60	100	51.7	18.3	30.0
専門業務	562	100	41.3	18.5	40.2
接客の	132	100	57.6	13.6	28.8
その他	75	100	69.3	4.0	26.7
有 無	114	100	30.7	33.3	36.0
組合の無	21	100	42.9	18.2	38.9
有 無	692	100	42.5	19.7	37.8
組合の無	660	100	43.3	21.1	35.6
未婚既婚	1,203	100	41.8	20.4	37.8
未婚既婚	149	100	51.7	19.5	28.8
年 令 別					
29才以下	1,149	100	39.8	22.1	38.1
30才以下	141	100	56.7	9.9	33.4
40才以下	49	100	67.3	10.2	22.5
50才以上	13	100	76.9	15.4	7.7
学 歴 別					
小 中	486	100	42.8	22.4	34.8
専 門 大 学 以 上	741	100	41.3	19.7	39.0
専 門 大 学 以 上	125	100	52.8	16.0	31.2

B 第6問 あなたは現在の収入だけで自活できると思いますか。

項 目	総 数		できる	ほぼできる	できない	分らない
	実 数	%				
総 数	1,352	100	12.1	29.1	51.8	7.0
職 業 別						
女子工員	388	100	11.6	27.8	50.0	10.6
女店事務	60	100	10.0	20.0	55.0	15.0
専門業務	562	100	10.9	29.6	56.5	3.0
接客の	132	100	12.1	37.1	44.6	6.2
その他	75	100	24.0	33.3	33.3	9.4
有 無	114	100	14.9	24.6	50.0	10.5
組合の無	21	100	0	23.8	71.4	4.8
有 無	692	100	12.0	34.0	48.7	5.3
組合の無	660	100	12.1	23.9	55.2	8.8
未婚既婚	1,203	100	12.1	28.5	52.1	7.3
未婚既婚	149	100	12.1	33.5	49.7	4.7
年 令 別						
29才以下	1,149	100	10.2	25.8	55.6	7.4
30才以下	141	100	24.1	41.8	30.5	3.6
40才以下	49	100	18.4	40.8	32.7	8.1
50才以上	13	100	23.1	46.2	23.1	7.6
学 歴 別						
小 中	486	100	11.5	34.2	45.3	9.0
専 門 大 学 以 上	741	100	11.2	25.6	57.1	6.1
専 門 大 学 以 上	125	100	11.2	29.6	54.2	5.0

B 第7問 あなたは毎月のお小遣はどの位使っていますか。

項 目	総 数		500円	1,000円	2,000円	3,000円	4,000円	5,000円	10,000円	不明	なし
	実 数	%	未 満	ま だ	ま だ	ま だ	ま だ	ま だ	ま だ		
総 数	1,352	100	9.4	18.4	25.9	15.2	5.2	3.8	2.3	11.9	7.9
職 業 別											
女子工員	388	100	16.5	27.8	27.5	4.9	1.9	1.3	0.3	10.3	9.5
女店事務	60	100	5.0	13.3	18.4	16.6	5.0	10.0	3.3	21.7	6.7
専門業務	562	100	6.1	16.2	27.4	21.3	6.4	3.9	2.3	9.5	6.9
接客の	132	100	8.3	15.2	22.7	19.7	7.2	3.8	1.5	18.9	2.7
その他	75	100	13.4	12.0	29.3	12.0	9.3	6.7	1.3	6.7	9.3
有 無	114	100	4.4	9.7	22.8	16.6	6.1	4.4	7.0	15.8	13.2
組合の無	21	100	0	4.8	4.8	9.5	4.8	14.3	19.0	33.3	9.6
有 無	692	100	8.1	20.7	26.8	15.2	5.3	3.5	1.3	11.1	8.0
組合の無	660	100	10.8	15.9	25.0	15.3	5.0	4.1	3.3	12.7	7.9
未婚既婚	1,203	100	8.3	17.9	26.7	15.5	5.5	4.1	2.2	12.5	7.3
未婚既婚	149	100	16.1	22.8	21.5	12.8	2.7	1.3	2.7	7.4	12.7
年 令 別											
29才以下	1,149	100	8.7	18.7	27.4	16.3	5.1	4.2	2.3	10.7	6.6
30才以下	141	100	12.8	17.0	17.0	9.4	6.4	2.1	2.8	19.1	13.4
40才以下	49	100	14.3	20.4	16.3	10.2	0	0	2.1	16.3	20.4
50才以上	13	100	15.4	0	30.7	0	15.4	0	0	23.1	15.4
学 歴 別											
小 中	486	100	14.6	25.1	25.1	9.7	2.1	1.4	1.2	12.5	8.3
専 門 大 学 以 上	741	100	6.3	15.5	25.8	19.3	6.1	5.0	2.2	11.6	8.2
専 門 大 学 以 上	125	100	7.2	9.6	29.6	12.0	5.6	7.2	11.2	5.6	5.6

B 第8問 あなたの収入は同じ職場の男の同僚と比べてどうですか。

項 目	総 数		同じ位	割合に多い	割合に少ない	かつと少ない	分らない
	実 数	%					
総 数	1,352	100	16.3	6.8	25.9	18.4	32.6
職 業 別							
女子工員	388	100	14.2	7.0	25.5	16.4	36.9
女店事務	60	100	13.3	3.3	20.0	6.7	56.7
専門業務	562	100	15.1	6.2	31.7	25.0	22.0
接客の	132	100	15.2	5.3	25.0	11.4	43.1
その他	75	100	53.3	5.3	10.6	8.0	22.8
有 無	114	100	7.9	10.5	16.7	14.0	50.9
組合の無	21	100	14.2	23.8	9.5	14.2	38.3
有 無	692	100	22.0	4.6	28.6	19.9	24.9
組合の無	660	100	10.3	9.9	23.0	16.7	40.1
未婚既婚	1,203	100	16.2	6.8	25.2	18.6	33.2
未婚既婚	149	100	16.8	7.4	32.2	16.8	26.8
年 令 別							
29才以下	1,149	100	16.2	6.5	25.7	18.6	33.0
30才以下	141	100	17.0	9.2	28.4	17.7	27.7
40才以下	49	100	10.2	6.1	26.5	16.3	40.9
50才以上	13	100	38.4	7.8	15.4	15.4	23.0
学 歴 別							
小 中	486	100	14.0	7.0	25.9	15.2	37.9
専 門 大 学 以 上	741	100	16.1	6.6	27.4	20.2	29.7
専 門 大 学 以 上	125	100	26.4	8.0	17.6	20.0	28.0

B 第9問 あなたは映画、演劇、音楽会などに行く
とがありますか。

項 目	職 場 婦 人				家 庭 婦 人			
	総 数		よく	よくない	総 数		よく	よくない
	実数	%			実数	%		
総 数	1,352	100	91.3	8.7	494	100	61.1	38.9
職 業 別								
女子工員	388	100	87.9	12.1				
女店事務員	60	100	90.0	10.0				
専門技術者	562	100	95.4	4.6				
専門技客	132	100	90.9	9.1				
公接その他	75	100	89.3	10.7				
組合の有無								
有	692	100	94.5	5.5				
無	660	100	88.0	12.0				
未婚既別								
未婚	1,203	100	93.1	6.9	103	100	74.8	25.2
既婚	149	100	77.9	22.1	391	100	57.5	42.5
年齢別								
29才以下	1,149	100	94.0	6.0	186	100	67.2	32.8
30才以下	141	100	81.6	18.4	159	100	60.4	39.6
40才以下	49	100	88.2	11.8	111	100	51.4	48.6
50才以上	13	100	84.6	15.4	38	100	63.2	36.8
学歴別								
小卒2)	486	100	87.2	12.8	165	100	50.3	49.7
中卒3)	741	100	94.7	5.3	296	100	68.6	31.4
専門大学以上	125	100	87.2	12.8	33	100	48.5	51.5

B 第10問 あなたは最近何か単行本をお読みになりましたか、
もし読まれたらその本の名前をお書き下さい。

項 目	職 場 婦 人				家 庭 婦 人			
	総 数		よく	よくない	総 数		よく	よくない
	実数	%			実数	%		
総 数	1,352	100	52.5	47.5	494	100	22.5	77.5
職 業 別								
女子工員	388	100	29.9	70.1				
女店事務員	60	100	46.7	53.3				
専門技術者	562	100	66.9	33.1				
専門技客	132	100	58.3	41.7				
公接その他	75	100	62.7	37.3				
組合の有無								
有	692	100	56.2	43.8				
無	660	100	47.4	52.6				
未婚既別								
未婚	1,203	100	54.1	45.9	103	100	38.8	61.2
既婚	149	100	35.6	64.4	391	100	18.2	81.8
年齢別								
29才以下	1,149	100	54.6	45.4	186	100	26.9	73.1
30才以下	141	100	41.0	59.0	159	100	19.0	81.0
40才以下	49	100	34.7	65.3	111	100	22.5	77.5
50才以上	13	100	53.8	46.2	38	100	15.8	84.2
学歴別								
小卒2)	486	100	33.3	66.7	165	100	10.9	89.1
中卒3)	741	100	61.1	38.9	296	100	25.7	74.3
専門大学以上	125	100	75.2	24.8	33	100	51.5	48.5

読まれた主な本
(職場婦人のみ)

書 名	人 数
風と共に去りぬ	27
ニッポン日記	25
波 島 邦 人	21
野 火	19
新 平 家 物語	18
チボー家の人々	15
源氏物語(各編)	14
三 郎 重 役	12
ものの見方について	12
谷 間 の 百 合	11
浮 城 雲 丘	11
嵐 ケ 丘	10
こ こ ろ	9
春 き 門	9
ナンザ・カレー・ナ	8
レ ベ ル カ	8
魅せられた魂	7
大 女 の 学 校	7
結婚について	7
2.5 時 間	7
罪 と 罰	6
きまぐれバネ	6
真 理 光 輝	6
武蔵野夫人	6
チ 余 と 黒	5
ぶらりリョウたん	5
若 草 物 語	5
フ ェ ー ス ト	5
帰 宮 本 武 蔵	5
原 爆 の 女	4
ローマの女	4
ジャンクリストフ	4
冬の美人	4
愛 美 人	4
ジュンニ	3
愛 の 妖 女	3
滅 る づ う	3
み づ 石 金 集	3
難 題 が た め に 読 む	3
広 平 家 物語	3
少 年 放 浪 記	3
月 光 大 人 集	3
柳 井 川 金 集	3

B 第11問 あなたは何か雑誌をお読みになりますか。

項 目	職 場 婦 人				家 庭 婦 人			
	総 数		よく	よくない	総 数		よく	よくない
	実数	%			実数	%		
総 数	1,352	100	88.1	11.9	494	100	74.3	25.7
職 業 別								
女子工員	388	100	85.6	14.4				
女店事務員	60	100	88.3	11.7				
専門技術者	562	100	89.9	10.1				
専門技客	132	100	88.4	11.6				
公接その他	75	100	89.3	10.7				
組合の有無								
有	692	100	90.5	9.5				
無	660	100	85.7	14.3				
未婚既別								
未婚	1,203	100	88.2	11.8	103	100	82.5	17.5
既婚	149	100	87.3	12.7	391	100	72.1	27.9
年齢別								
29才以下	1,149	100	90.2	9.8	186	100	81.2	18.8
30才以下	141	100	82.2	17.8	159	100	75.5	24.5
40才以下	49	100	53.6	46.4	111	100	67.6	32.4
50才以上	13	100	100.0	0	38	100	55.3	44.7
学歴別								
小卒2)	486	100	83.9	16.1	165	100	62.4	37.6
中卒3)	741	100	91.0	9.0	296	100	80.1	19.9
専門大学以上	125	100	87.2	12.8	33	100	81.8	18.2

B 第13問 あなたはお酒またはタバコがお好きですか。

項 目	職 場 婦 人				家 庭 婦 人			
	総 数		酒	タバコ	総 数		酒	タバコ
	実数	%			実数	%		
総 数	1,352	100	11.6	88.4	494	100	4.6	95.4
職 業 別								
女子工員	388	100	6.4	93.6				
女店事務員	60	100	8.3	91.7				
専門技術者	562	100	13.6	86.4				
専門技客	132	100	10.6	89.4				
公接その他	75	100	9.3	90.7				
組合の有無								
有	692	100	11.4	88.6				
無	660	100	11.8	88.2				
未婚既別								
未婚	1,203	100	11.6	88.4	103	100	3.9	96.1
既婚	149	100	12.1	87.9	391	100	4.9	95.1
年齢別								
29才以下	1,149	100	10.5	89.5	186	100	3.2	96.8
30才以下	141	100	17.8	82.2	159	100	6.3	93.7
40才以下	49	100	16.3	83.7	111	100	6.3	93.7
50才以上	13	100	23.1	76.9	38	100	0	100.0
学歴別								
小卒2)	486	100	10.1	89.9	165	100	3.0	97.0
中卒3)	741	100	12.3	87.7	296	100	5.0	95.0
専門大学以上	125	100	13.6	86.4	33	100	9.0	91.0

B 第14問 あなたは恋愛したことがありますか。

項 目	職 場 婦 人				家 庭 婦 人			
	総 数		あ	る	総 数		あ	る
	実 数	%			実 数	%		
総 数	1,352	100	55.0	45.0	494	100	33.4	66.6
職 業 別								
女店専公換そ	388	100	47.7	52.3				
子工員	60	100	45.0	55.0				
務技務客の	562	100	55.5	44.5				
員員者員婦他	132	100	59.1	40.9				
	75	100	62.6	37.4				
	114	100	67.5	32.5				
	21	100	80.9	19.1				
組合の有無								
有	692	100	55.5	44.5				
無	660	100	54.4	45.6				
未婚既婚								
未婚	1,203	100	53.3	46.7	103	100	31.1	68.9
既婚	149	100	68.4	31.6	391	100	34.0	66.0
年齢別								
29才以下	1,149	100	54.6	45.4	186	100	40.3	59.7
30	141	100	60.3	39.7	159	100	32.1	67.9
40	49	100	42.9	57.1	111	100	28.8	71.2
50	13	100	76.9	23.1	38	100	18.4	81.6
学歴別								
小中卒 ²⁾	486	100	49.2	50.8	165	100	27.3	72.7
専門卒 ³⁾	741	100	56.7	43.3	296	100	35.7	64.3
大学以上	125	100	67.2	32.8	33	100	42.4	57.6

B 第15問 最近職場で妻のある人と恋愛関係に陥ることが少なくありませんが、これについてあなたはどうか考えですか。

項 目		職 場 婦 人								家 庭 婦 人									
		総 数		徳義 ある 上	家庭 紛	争ひ ない を	やえ ない を	かま い	考へ ない で	分ら ない	総 数		徳義 ある 上	家庭 紛	争ひ ない を	やえ ない を	かま い	考へ ない で	分ら ない
		実数	%								実数	%							
総 数		人	%	%	%	%	%	%	%	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
		1,352	100	52.7	4.4	8.7	4.1	2.8	27.3	494	100	62.8	3.0	7.5	3.0	7.9	15.8		
職 業 別	女 子 工 員	388	100	50.8	3.6	4.8	3.4	1.8	35.6										
	女 店 専 門 務 技 務 客 の	60	100	48.4	3.3	3.3	3.3	0	41.7										
	員 員 者 員 婦 他	562	100	55.7	5.3	11.0	5.2	3.2	21.6										
		132	100	59.8	2.3	9.1	4.5	3.8	20.5										
		75	100	62.7	5.3	8.0	5.3	2.7	16.0										
		114	100	55.7	6.1	12.2	7.0	2.2	36.8										
組合の有無	有 無	692	100	51.2	5.8	8.2	3.5	3.3	28.0										
		660	100	54.2	3.3	9.4	4.9	2.1	26.4										
未婚既婚	未 既 婚	1,203	100	52.9	4.1	8.4	4.1	2.9	27.6	103	100	52.4	1.9	9.7	1.9	11.7	22.4		
		149	100	51.1	6.7	10.7	4.0	2.0	25.5	391	100	65.5	3.3	6.9	3.3	6.9	14.1		
年 令 別	29 才 以 下	1,149	100	51.4	4.1	8.9	4.4	2.7	28.5	186	100	58.6	2.2	9.1	3.2	9.1	17.8		
	30	141	100	55.0	7.2	9.2	3.5	3.5	20.6	159	100	64.8	3.8	6.9	1.3	6.3	16.0		
	40	49	100	67.4	4.1	4.1	0	0	24.4	111	100	65.8	2.7	7.2	5.4	8.1	10.8		
	50 以 上	13	100	69.2	7.7	0	0	7.7	15.4	38	100	65.8	5.3	2.6	2.6	7.9	15.8		
学 歴 別	小 中 卒 ²⁾	486	100	51.2	4.5	5.8	4.1	2.9	31.5	165	100	59.4	4.2	6.6	2.4	7.9	19.5		
	専 門 卒 ³⁾	741	100	52.5	4.2	10.4	4.5	2.2	26.2	296	100	63.8	2.7	7.8	2.4	8.4	14.9		
	大 学 以 上	125	100	59.2	5.6	9.6	2.4	4.8	18.4	33	100	69.7	0	9.1	12.1	3.0	6.1		

B 第16問 夫婦がともかせぎするのがよいと思いますか、それとも専業主婦は結婚して家庭に入るのがよいと思いますか。

項 目	職 場 婦 人						家 庭 婦 人					
	総 数		とも	かせ	ぎ	が	総 数		とも	かせ	ぎ	が
	実 数	%					実 数	%				
総 数	1,352	100	12.4	41.0	44.9	1.7	494	100	21.1	47.2	28.9	2.8
職 業 別												
女店専公換そ	388	100	18.0	43.8	36.1	2.6						
子工員	60	100	20.0	43.3	28.3	8.4						
務技務客の	562	100	9.8	39.7	50.2	0.3						
員員者員婦他	132	100	9.1	36.4	54.5	0						
	75	100	18.7	26.7	54.6	0						
	114	100	3.5	58.8	36.8	0.9						
	21	100	0	14.9	62.9	22.8						
組合の有無												
有	692	100	13.3	36.8	48.3	1.6						
無	660	100	11.4	45.5	41.4	1.7						
未婚既婚												
未婚	1,203	100	11.6	42.0	44.6	1.8	103	100	22.3	39.9	35.8	2.0
既婚	149	100	18.1	34.2	46.9	0.8	391	100	20.7	49.1	27.1	3.1
年齢別												
29才以下	1,149	100	12.6	40.8	44.5	2.1	186	100	26.8	40.9	31.2	1.1
30	141	100	8.5	41.1	50.4	0	159	100	17.7	50.9	26.4	5.0
40	49	100	20.4	46.9	32.7	0	111	100	19.8	48.6	27.9	5.7
50	13	100	0	38.5	53.8	7.7	38	100	10.5	57.9	31.6	0
学歴別												
小中卒 ²⁾	486	100	15.6	42.2	39.5	2.7	165	100	21.8	50.9	23.6	3.7
専門卒 ³⁾	741	100	9.2	43.3	46.4	1.1	296	100	19.9	46.6	30.7	2.8
大学以上	125	100	18.4	23.2	56.8	1.6	33	100	27.3	33.3	39.4	0

B 第17問 あなたは婦人の幸福は結婚によつてえられると考えますか、それとも職業婦人として独身で暮しても幸福だと考えますか。

項 目		職 場 婦 人						家 庭 婦 人																
		総 数		結婚が 幸福	独身で かまわ ない	どちら ともい えない	分らな い	総 数		結婚が 幸福	独身で かまわ ない	どちら ともい えない	分らな い											
		実数	%					実数	%															
総 数		人	%	%	%	%		人	%	%	%	%	%											
		1,352	100	52.8	4.3	39.1	3.8	494	100	71.5	2.0	23.1	3.4											
職 業 別	女 子 工 員	383	100	57.2	5.9	29.9	7.0																	
	女 店 事 務 員	60	100	56.7	1.7	38.3	3.3																	
	専 門 技 術 員	562	100	51.4	3.2	42.4	3.0																	
	公 換 務 客 の	132	100	47.0	6.0	47.0	0																	
	そ の 他	75	100	48.0	2.6	48.0	1.4																	
		114	100	57.0	3.5	36.0	3.5																	
組 有	692	100	53.8	3.3	39.9	3.0																		
合 無	660	100	51.7	5.3	38.2	4.8																		
未 婚 既 婚	1,203	100	52.4	4.6	38.8	4.2													103	100	58.3	4.7	32.3	4.7
	149	100	56.4	2.0	40.9	0.7													391	100	75.1	1.1	20.7	3.1
年 令 別	29 以下	149	100	54.1	3.8	37.9		4.2	186	100	65.6	1.6	27.9						4.3					
	30 以上	141	100	41.8	8.5	48.9		0.8	159	100	75.5	1.9	20.1						2.5					
	40 以下	49	100	55.1	4.1	36.7		4.1	111	100	72.9	1.9	21.6						3.6					
	50 以上	13	100	46.2	0	46.2		7.8	38	100	78.9	5.3	15.8						0					
学 歴 別	小 学 卒 以下	486	100	55.8	4.9	34.0		5.3	165	100	73.3	3.6	16.9						6.2					
	中 学 卒 以上	741	100	53.3	3.9	39.8		3.0	296	100	70.3	1.4	26.4						1.9					
	大 学 以上	125	100	38.4	4.0	54.4	3.2	33	100	72.7	0	24.2	3.1											

B 第18問 女性は結婚するまで処女を保つべきだと考えますか、それとも処女性は結婚の大きな条件とすべきでないと考えますか。

項 目	職 場 婦 人						家 庭 婦 人					
	総 数		保つべきだ	結婚の条件とすべきでない	どうでもよい	分らない	総 数		保つべきだ	結婚の条件とすべきでない	どうでもよい	分らない
	実数	%					実数	%				
総 数	1,352	100	78.1	15.4	1.2	5.3	494	100	90.9	5.3	2.0	1.8
職 業 別												
女店	388	100	82.9	8.8	1.3	7.0						
子工	60	100	76.7	8.3	10.0	5.0						
員	562	100	76.5	15.7	3.7	4.1						
専 門 技 術 者 ¹⁾	132	100	84.1	12.1	0	3.8						
務 務 客 の	75	100	82.7	14.7	1.3	1.3						
公 接 そ	114	100	60.5	31.6	1.8	6.1						
組 有 合 の 無												
有 無	692	100	79.2	15.6	1.2	4.0						
未 婚 既 別												
未 既 婚	1,203	100	77.7	15.4	1.2	5.7	103	100	86.4	8.7	3.9	1.0
年 令 別												
29 才 以 下	149	100	81.5	14.5	2.0	2.0	391	100	92.1	4.3	1.5	2.1
30 才 以 上	1,149	100	76.5	16.6	1.3	5.6	186	100	87.6	8.0	2.2	2.2
40 才 以 上	141	100	85.8	8.5	1.4	4.3	159	100	91.8	3.8	2.5	1.9
50 才 以 上	49	100	91.8	8.2	0	0	111	100	91.9	4.5	1.8	1.8
学 歴 別												
小 中 卒 ²⁾	486	100	79.4	11.7	1.7	7.2	165	100	91.5	4.2	1.2	3.1
専 門 大 学 以 上 ³⁾	741	100	77.3	17.3	1.1	4.3	296	100	91.9	4.7	2.0	1.4
	125	100	77.6	18.4	0.8	3.2	33	100	78.8	15.1	6.1	0

B 第19問 産児制限はした方がよいと思いますか、それともしないでもよいと思いますか。

項 目	職 場 婦 人						家 庭 婦 人					
	総 数		した方がよい	したくない	分らない		総 数		した方がよい	したくない	分らない	
	実数	%					実数	%				
総 数	1,352	100	70.0	15.2	14.8		494	100	86.8	6.1	7.1	
職 業 別												
女店	388	100	68.6	12.9	18.5							
子工	60	100	48.3	38.3	13.4							
員	562	100	72.1	15.3	12.6							
専 門 技 術 者 ¹⁾	132	100	72.8	17.4	9.8							
務 務 客 の	75	100	78.7	12.0	9.3							
公 接 そ	114	100	75.4	5.3	19.3							
組 有 合 の 無												
有 無	692	100	69.7	17.3	13.0							
未 婚 既 別												
未 既 婚	1,203	100	70.0	14.4	15.6	103	100	82.5	5.8	11.7		
年 令 別												
29 才 以 下	149	100	70.5	21.5	8.0	391	100	87.7	6.4	5.9		
30 才 以 上	1,149	100	70.3	14.2	15.5	186	100	90.3	3.8	5.9		
40 才 以 上	141	100	70.9	19.2	9.9	159	100	85.5	9.0	5.5		
50 才 以 上	49	100	63.3	22.4	14.3	111	100	89.6	7.2	7.2		
学 歴 別												
小 中 卒 ²⁾	486	100	69.8	13.4	16.8	165	100	78.2	9.7	12.1		
専 門 大 学 以 上 ³⁾	741	100	69.6	16.1	14.3	296	100	91.2	4.1	4.7		
	125	100	80.0	16.8	3.2	33	100	86.8	9.9	3.3		

B 第20問 あなたは職場で生理休暇をとっておられますか。

項 目	総 数		とっている	とっていない	とれない
	実数	%			
総 数	1,352	100	19.8	63.3	16.9
職 業 別					
女店	388	100	25.4	59.5	15.1
子工	60	100	16.7	58.3	25.0
員	562	100	19.7	63.5	16.8
専 門 技 術 者 ¹⁾	132	100	19.7	66.7	13.6
務 務 客 の	75	100	18.7	73.3	8.0
公 接 そ	114	100	9.6	66.7	23.7
組 有 合 の 無					
有 無	692	100	29.4	57.4	13.2
未 婚 既 別					
未 既 婚	1,203	100	19.5	63.3	17.2
年 令 別					
29 才 以 下	149	100	23.5	61.7	14.8
30 才 以 上	1,149	100	20.8	61.9	17.3
40 才 以 上	141	100	15.6	67.4	17.0
50 才 以 上	49	100	16.3	79.5	8.2
学 歴 別					
小 中 卒 ²⁾	486	100	0	84.6	15.4
専 門 大 学 以 上 ³⁾	741	100	27.0	58.4	14.6
	125	100	16.1	64.9	19.0

註 1) 専門技術者とは交換手、看護婦等の専門技術をもつものをいう。

2) 小卒とは新制中学卒業以下のものをいう。

3) 中卒とは新制高校卒業以下のものをいう。

A 第4問、5問、6問、10問及びB 第4問、5問、12問については項目

別の集計を省略した。

A 第1問 あなたは一般的にいつで戦後婦人の地位は高められたと思いますか。それよりも高められないと思いますか

答 ①非常に高められた(理由)
②いくらか高められた(理由)
③高められていない(理由)
④わからない

A 第2問 あなたは婦人が職業をもつことは婦人の地位を高めることになると思いますが、それとも高めないと思いますか

答 ①高めると思う ②高めないと思う
③なんとも云えない ④わからない

A 第3問 あなたは女性に生れたことがよかつたと思いますか、それとも男性に生れたかたつたと思いますか

答 ①女性に生れてよかつた(理由)
②男性に生れたかたつた(理由)
③わからない

A 第4問 夫や友人や隣人の期待などあなたの身近の男性に対してあなたはどんなことを望みますか

答

A 第5問 あなたがいがい結婚するとすれば、どんな男性と結婚したいと思いますか

答

B 第1問 あなたは現在どんな理由でお働きになつていますか

答 ①自活のため ②一家を養うため
③家計の補助 ④自分の小遣い稼ぎ
⑤家計の補助と小遣い稼ぎ ⑥その他

B 第2問 あなたは戦後婦人としての生活をいつまで続けたいと思いますか

答 ①最初まで ②子供がでるまで
③72歳くらいまで ④できるだけ長く
⑤生活が楽になるまで ⑥その他
⑦おわかりない

B 第3問 あなたははいまの職業に満足していますか、それとも何か他の職業にかわりたいと思いますか

答 ①満足している ②かわりたい(その職名)
③何ともいえない

B 第4問 あなたは職業の厚生施設(便所、化粧室、更衣所、その他)について何か希望がありますか(具体的に)

答

B 第5問 あなたは職場で一番いやなことは何ですか、また一番たのしいことは何ですか

答 ①いやなこと ②楽しいこと ③ない

B 第6問 あなたは現在の収入だけで自活が出来ると思いますか

答 ①出来る ②ほぼ出来る ③出来ない
④わからない

B 第7問 あなたは毎月のお小遣は主として何にどの位使っていますか

答 円 主なもの

B 第8問 あなたの収入は同じ職業の男の同僚と比べてどうですか

答 ①同じ位だ ②割合に多い ③割合に少ない
④ずつと多い ⑤わからない

B 第9問 あなたは映画、演劇、音楽などに行くことがありますか

答 ①いく月 回位 ②いかない

B 第10問 あなたは最近何か銀行本金をお預けになりましたか、もし預けたらその本の名前をお書き下さい

答 ①預んだ(署名) ②預かない

B 第11問 あなたは何か雑誌を購読していますか、読むとすればどんな種類の雑誌を何冊位読みますか

答 ①読む雑誌名①一般雑誌名= ②婦人雑誌名= ③婦人倶楽部
④主婦の友 ⑤婦人生活
⑥主婦と生活 ⑦婦人公論
⑧その他

⑨読まない

A 第6問 世の中のことについていまあなたが一番関心を抱つておられるのはどんなことですか(一つだけお答え下さい)

答

A 第7問 戦後婦人代議士が国会に送られましたか、それらの婦人代議士たちは、あなたの期待にそいましたか

答 ①期待にそつた ②期待にそわなかつた
③まったく期待外れ ④わからない

A 第8問 戦後日本が軍隊を持つことにあなたは賛成ですか、それとも反対ですか

答 ①賛成(理由) ②反対(理由)
③独立国として当然 ④戦争が嫌いだから
⑤外国侵略のおそれ ⑥戦争にまき込まれる
⑦国際情勢でやむを得ない ⑧内閣を兵隊にとら
ぬれない ⑨憲法違反だから
⑩その他 ⑪わからない
⑫わからない

A 第9問 (第8問で賛成した人だけにきく) 日本が軍隊を持つ場合外国のように婦人が兵隊になることに賛成ですか、それとも反対ですか

答 ①賛成(理由) ②反対(理由)
③反対(理由) ④わからない

A 第10問 いま総選挙があるとしたらあなたはどの政黨を支持しますか

答 ①自由党 ②改進党
③社会党(右派、左派、社会党一般)
④共産党 ⑤その他の政黨 ⑥支持政黨なし
⑦わからない

B 第12問 あなたはラジオでは主として何を聞いておられますか

答

B 第13問 あなたのお友達にはバレーが好きな人いますか

答 ①男 ②女 ③男 ④女
⑤バレー ⑥すま ⑦男 ⑧女
⑨男 ⑩女

B 第14問 あなたは恋愛したことがありますか

答 ①ある ②ない

B 第15問 最近最も愛のある人と恋愛関係にあることが少くありませんか、これについてあなたはどうお考えですか

答

B 第16問 夫婦がともかききするのがよいと思いますか、それとも婦人は結婚して家庭に入るのがよいと思いますか

答 ①ともかききがよい
②家庭に入つた方がよい
③いちがいではない ④わからない

B 第17問 あなたは婦人の幸福は結婚によつてえられると考えますか、それとも事業婦人として自身で得る幸福だと考えますか

答 ①結婚が幸福 ②自身でかまわない
③どちらともいえない ④わからない

B 第18問 女性に結婚するまで処女を保つべきだと考えますか、それとも処女性は結婚の大きな条件とすべきでないと考えますか

答 ①保つべきだ ②どうでもよい
③結婚の条件とすべきでない ④わからない

B 第19問 産前産後はしたが方がよいと思いますか、それともしないでもよいと思いますか

答 ①したが方がよい ②したくてもよい
③わからない

B 第20問 あなたは職場で生理休暇をとつておられますか

答 ①とつてゐる ②とつてない
③とれない=理由

職業の種類	2 年 齢	3 学 歴	4 就職期間	5 結婚の年 月
6 月給 収入平均	7 組合の 有 無	8 住 居 有 無	9 配偶者の 職業	10 世帯主との 関係
11 子供の 有 無	12 家族数	13 出身地	14 親の職業	15 お父さんの 職業
16 趣味	17 貯金の 有 無	18 あなたの 役職		

1952年8月10日 印刷

1952年8月15日 発行

編集兼
発行人 東京都千代田区大手町一番地
労働省婦人少年局

印刷人 東京都新宿区花園町六十四番地
百瀬政雄

印刷所 東京都新宿区花園町六十四番地
信陽堂印刷株式会社

